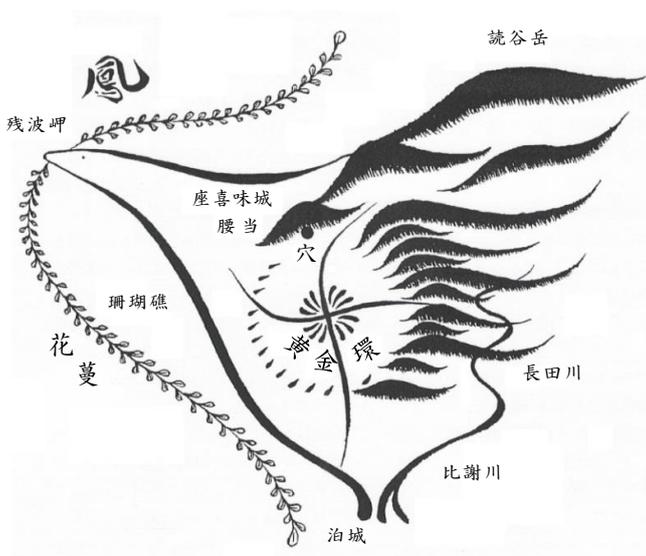


読谷村ゆたさむら実行プラン —いちゅいゆんたんざ— 前期 (2018~2022)

飛 鳳



読谷村は

飛び立たんとする おおどり 鳳

風わたる山と川

かまん 花蔓で飾る珊瑚の海

むらの中央部は

人集い豊穰生む くがにかん 黄金環

戦禍乗り越え

末永く平和と文化育む

2019 (平成 31) 年 3 月

沖縄県読谷村

「いちゅいゆんたんざ」を目指して



読谷村ゆたさむら実行プラン（前期）がここに完成し、発刊できますことを心から喜ぶものであります。本計画は基本構想「読谷村ゆたさむらビジョン」で位置付けたむらづくりの目標をより具現化するための基本的な施策を総合的かつ体系的にとりまとめたものであります。

2019年、「平成」が終わり、新しい時代が始まろうとしています。この30年の間、我が国はグローバル化や情報通信分野において大きく進展しました。その一方で、個性的で多様な生き方を求める社会構造の変化や、人口減少や地方における過疎化問題といった新たな課題への対応を求められる時代を迎えております。

このような時代の変化にしっかりと対応するべく、そして、自然や風土、歴史や文化など本村の地域特性を活かしたむらづくりに取り組むため、今後5年間の「読谷村ゆたさむら実行プラン（前期）」を策定いたしました。本計画は、職員プロジェクトチームにおいて内製化により策定しております。

本計画の着実な実現と、（勢いのある読谷）「いちゅいゆんたんざ」を目指し、ウム アフ「思い合ち（結の心）」を胸に刻み、心一つにともにむらづくりに取り組むため、村民各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

結びに、「読谷村ゆたさむら実行プラン（前期）」の策定にあたりまして、ご指導ご尽力をいただきました関係者のみなさまに、厚く御礼を申し上げあいさついたします。

2019（平成31）年3月

読谷村長 石嶺傳實

目次

序	1
読谷村ゆたさむら実行プランとは	1
[1] 施策体系別計画	2
1. 施策の体系	2
2. 施策体系別計画	4
1) 風水としなて悠々と暮らさ（自然と調和した潤いのあるむらづくり）	5
2) ちむ清らさあるひとの学び育ち（夢を育み生涯輝けるひとづくり）	25
3) 御真人や笑い誇て健康の村（未来が輝くハツラツむらづくり）	38
4) 互いに勢い起ち黄金花咲さ（人集い活力と魅力あふれるむらづくり）	58
5) うち揃て創らな平和の世（平和で平等な協働のむらづくり）	70
[2] 重点施策	88
1. 子ども子育ての推進	89
2. ゆんたんざ産業づくりの推進	89
3. スポーツをとおしたむら（ひと）づくりの推進	90
4. 包括的コミュニティづくりの推進	90
[3] 地域別計画	91
1. 地域区分	91
2. 地域別計画	91
1) 中央地域－むらづくりの発信拠点	91
2) 北部地域－歴史と文化が薫る田園都市	92
3) 南部地域－水と緑に潤う緑豊都市	93
4) 海岸地域－夕日の美しいサンゴ礁の海	93
5) 森林地域－山裾を養う豊かな森と川	94
付録	95

序

読谷村ゆたさむら実行プランとは

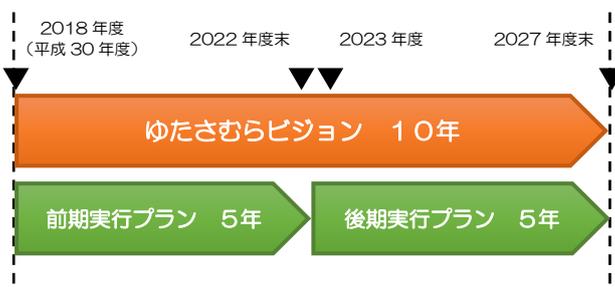
1) 目的

読谷村ゆたさむら実行プランは、読谷村ゆたさむらビジョンの「あるべき姿」を計画的に実現していくため、施策体系別計画、地域別計画とこれを実施する事業プログラムを体系的に示し、これを推進していくことを目的としています。

2) 計画期間

前期計画は、2018（平成 30）年度から 2022 年度までの5年間とします。

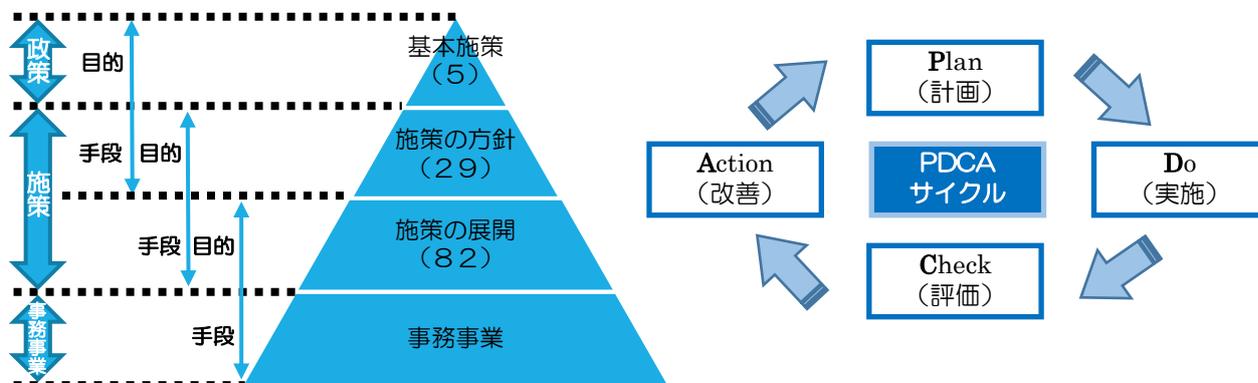
2023 年度からの後期計画は、事業プログラムの見直しと個別計画の進捗を反映して改訂します。



3) 計画の進行管理

成果を重視した行政運営をしていくためには、むらづくりの目標と手段を明確にし、目指す成果の達成状況について、継続的な進行管理が必要です。

このため、「Plan(計画)→Do(実施)→Check(評価)→Action(改善・改革)」の4つの視点を連動させた PDCA サイクルというマネジメントサイクルで進行管理し、効果的で効率的な行政運営を目指します。



[1]. 施策体系別計画

1. 施策の体系

基本施策及び施策の方針に対応して各々の施策を次のように組み立てます。

基本目標 「 ゆたさある風水 ^{フンシ} 優る ^{マサ} 肝心 ^{チムグル} 咲き誇る文化 ^{サチフク} ど ^{ハナドゥ} 思い合 ^{ウム} ち ^{アワ} 」
--

基本施策	施策の方針	施策の展開
1 (自然と調和した潤いのある暮らしづくり) フンシ トロ シンタイ コネクトック	(1) 自然環境の保全・活用 (p.5)	①陸・海域環境の保全 ②自然と共生する環境保全の推進
	(2) 計画的な土地利用の推進 (p.7)	①都市と農村が調和する土地利用の推進 ②景観を活かす地域環境への誘導と保全
	(3) 軍用地跡地利用の推進 (p.9)	①村民センター地区の整備推進 ②立地条件を活かした土地利用の推進
	(4) 都市施設の維持・強化 (p.11)	①村道等の計画的な維持管理の強化及び整備の推進 ②上下水道施設の計画的な維持管理の強化及び整備の推進 ③排水路等の計画的な維持管理の強化及び整備の推進 ④健全で快適な住環境の創造 ⑤暮らしやすい社会に向けたサービスの維持・強化
	(5) 公園・緑地の整備・保全 (p.16)	①地域と協働した維持管理の強化 ②村民ニーズを踏まえた計画的な公園整備 ③緑の拠点づくりの推進
	(6) 循環型むらづくりの推進 (p.19)	①ごみの減量化・資源化の推進 ②環境に配慮した取り組みの推進
	(7) 安全・安心むらづくりの推進 (p.21)	①防災対策の充実 ②防犯・交通安全対策の充実 ③消防・救急の充実 ④環境衛生の充実
2 (夢を育み生涯輝けるひとづくり) チュ ヒットゥヌヌ	(1) 子ども子育ての推進 (p.25)	①保育・幼児教育環境と学童保育の充実 ②子ども子育て地域支援ネットワークの構築 ③笑顔あふれる家庭環境づくり
	(2) 子どもの教育の充実 (p.29)	①「生きる力」を育む教育環境・学習活動の推進 ②安全・安心な教育環境の充実 ③地域と学校が連携した学び場づくりの推進
	(3) 地域文化の創造発展 (p.32)	①地域文化の継承・発展 ②読谷の歴史・文化・芸術・自然の発信
	(4) 生涯学習の充実 (p.34)	①誰でも学べる環境づくりの推進 ②地域を担う人材育成の推進
	(5) スポーツの推進 (p.36)	①スポーツ環境の充実 ②スポーツに触れる機会の創出

基本施策

施策の方針

施策の展開

<p>3 御真人や笑い誇って健康の村 (未来が輝くハツツツむらづくり)</p>	(1) 地域福祉の推進 (p.38)	①繋がり支え合う村民・地域づくりの推進 ②住みよい福祉基盤づくりの推進
	(2) 健康づくりの推進 (p.40)	①各種健(検)診の充実 ②感染症対策と予防接種の充実 ③健康相談・指導体制の充実 ④生涯にわたる健康づくりの推進
	(3) 高齢者福祉の推進 (p.44)	①持続可能な介護保険制度の運営 ②介護予防の推進 ③生きがいづくりの推進 ④日常生活支援の充実 ⑤在宅医療・介護連携の推進
	(4) 地域医療の充実 (p.49)	①村立診療所の安定運営 ②民間医療機関との連携充実
	(5) 障がい者(児)福祉の推進 (p.51)	①ライフステージに応じた自立支援 ②生活支援・相談支援体制の充実 ③共に生きる社会づくり
	(6) 国民健康保険・国民年金制度の安定的な運営 (p.54)	①療養費の適切な給付 ②保険税(料)の適正な課税・徴収 ③国民健康保険及び後期高齢者医療の安定運営 ④国民年金制度の周知
<p>4 互いに勢い起ち黄金花咲さ (人集い活力と魅力あふれるむらづくり)</p>	(1) 農業の振興 (p.58)	①地域特性を活かした農業の振興 ②営農環境の整備及び適正管理と秩序ある土地利用 ③担い手の育成・確保 ④地産地消及び読谷型地域6次産業化による流通・販売の強化
	(2) 水産業の振興 (p.62)	①安定した地域水産業の取り組み ②開かれた漁港づくりによる新たな展開
	(3) 観光の振興 (p.64)	①豊かな地域資源(ヒト、モノ、情報等)を活用したよみたん型ツーリズムの推進 ②多様化するニーズに対応できるマーケティングの強化
	(4) 商工業の振興 (p.66)	①活力のあるむらづくりのための商工業の振興 ②農漁工商観光連携等による地場産業の発展
	(5) 手わざ工芸の振興 (p.68)	①炎によるものづくりの振興 ②織と染の振興
<p>5 うち揃って創らな平和の世 (平和で平等な協働のむらづくり)</p>	(1) 住民自治の推進 (p.70)	①村民による地域活動や自治活動の充実 ②的確な情報発信・共有の促進 ③村民による自発的なむらづくりの推進
	(2) 平和むらづくりの推進 (p.73)	①戦争の語り部の発掘・育成と戦争遺跡等の活用 ②平和創造の推進 ③多様な時代に向けた平和・共生交流の推進
	(3) 男女共同参画・人権尊重の推進 (p.76)	①人権を尊重し多様な生き方の実現を目指す取り組み ②安心して働き続けられる環境づくり ③女性の能力を活かすための積極的な取り組みの支援
	(4) 情報化政策の充実 (p.79)	①情報システムを活用した電子自治体の実現 ②統計情報のオープンデータ化
	(5) 基地問題への対応 (p.81)	①米軍基地から派生する諸問題への対応強化 ②基地負担軽減への取り組みの強化
	(6) 健全な行財政運営 (p.83)	①時代にマッチした職員の資質向上 ②健全な財政運営 ③自主財源の確保 ④効果的・効率的な行政運営 ⑤広域行政の充実

2. 施策体系別計画

読谷村ゆたさむら実行プランは、読谷村ゆたさむらビジョンで示した「基本施策」・「施策の方針」について、より具体的な施策を示す、「施策の展開」・「関連計画」・「事業プログラム（事務事業）」・「関連事業」から構成されています。

実行プランの見方

①

【基本施策】（表題部）

5つの分野ごとに掲載しています。

②

【施策の方針】

基本施策に対応する施策名です。

③

【施策の展開】

施策の方針に対応する施策名です。

④

【現状・課題】

施策を取り巻く現状と課題を掲載しています。

⑤

【主な施策】

今後5年間で取り組む代表的な施策を掲載しています。

⑥

【関連する主な計画等】

施策に関連する個別計画等を掲載しています。

⑦

【事業プログラム】

主な施策に沿った事務事業を掲載しています。

重点施策に関係する事務事業については、[★重点施策名]と記載しています。

①

1) 風水として悠々と暮らさー（自然と調和した潤いのあるむらづくり）

②

(1) 自然環境の保全・活用

③

①陸・海域環境の保全

④

現状・課題

- ・ 読谷村環境美化推進条例による環境美化の推進
- ・ 豊かな自然のもつ価値の共有【自然環境の保全された場所に観光リピーターは多い】
- ・ 既存資源（琉球松）の保全【病害虫（松くい虫）対策】
- ・ 新たな資源の創造【植樹祭】
- ・ 緑化施策の支援【緑化木、草花の生産、苗畑の管理等】
- ・ 海岸海浜浄化事業の推進【読谷村内の海浜保全や台風襲来後の村民ビーチの復旧や海浜海岸環境美化推進事業との連携】
- ・ 海岸海浜浄化事業以外の取り組みの検討【海浜清掃以外の展開の可能性】

⑤

- 主な施策
1. 陸・海域環境の保護活動への支援
 - ・ 海浜清掃活動や自然保護活動等を行う村民の活動を支援し、美しい環境を守り育てます。
 2. 緑地の保全
 - ・ 座喜味城跡から読谷岳にいたる山地森林については、読谷村の抱護林として保全をはかります。
 - ・ 松くい虫やデングヒメコバチの被害をなくし、松林やデゴの保全に努めます。
 - ・ 植樹祭、育樹祭をとおして継続的な緑地の保全をはかります。
 3. 豊かな海浜環境の保全
 - ・ 本村のサンゴ礁地（イノー）などの美しい海浜環境の価値を認識・共有するとともに、陸域での健全な土地利用により、豊かな自然環境の保全に努めます。また、利用者のマナー向上など意識啓発も取り組みます。

⑥

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17～H27
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31
読谷村緑の基本計画	都市計画課	H17～H37
読谷村景観計画	都市計画課	
読谷村花壇登録・花の苗配布実施要綱	都市計画課	

⑦

○事業プログラム

企画政策課	宇座海岸施設管理事業		
都市計画課	緑地整備事業	緑地維持管理事業	
農業推進課	林業事務事業	林業振興事業	

⑧

○関連する事業

生活環境課	ごみ減量・環境美化促進事業		

⑧

【関連する事業】

他の施策の展開で事業プログラムに位置付けている事務事業で、当該施策にも関連する事務事業を掲載しています。

1) 風水としなて悠々と暮らさー (自然と調和した潤いのあるむらづくり)

(1) 自然環境の保全・活用

① 陸・海域環境の保全

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読谷村環境美化推進条例による環境美化の推進 ・ 豊かな自然のもつ価値の共有【自然環境の保全された場所に観光リピーターは多い】 ・ 既存資源（琉球松）の保全【病害虫（松くい虫）対策】 ・ 新たな資源の創造【植樹祭】 ・ 緑化施策の支援【緑化木、草花の生産、苗畑の管理等】 ・ 海岸海浜浄化事業の推進【読谷村内の海浜保全や台風襲来後の村民ビーチの復旧や海浜海岸環境美化推進事業との連携】 ・ 海岸海浜浄化事業以外の取り組みの検討【海浜清掃以外の展開の可能性】
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 陸・海域環境の保護活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海浜清掃活動や自然保護活動等を行う村民の活動を支援し、美しい環境を守り育てます。 2. 緑地の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・ 座喜味城跡から読谷岳にいたる山地森林については、読谷村の抱護林として保全をはかります。 ・ 松くい虫やデイゴヒメコバチの被害をなくし、松林やデイゴの保全に努めます。 ・ 植樹祭、育樹祭をとおして継続的な緑地の保全をはかります。 3. 豊かな海浜環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本村のサンゴ礁地（イノー）などの美しい海浜環境の価値を認識・共有するとともに、陸域での健全な土地利用により、豊かな自然環境の保全に努めます。また、利用者のマナー向上など意識啓発へも取り組みます。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17~H27
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
読谷村緑の基本計画	都市計画課	H17~H37
読谷村景観計画	都市計画課	
読谷村花壇登録・花の苗配布実施要綱	都市計画課	

○事業プログラム

企画政策課	宇座海岸施設管理事業		
都市計画課	緑地整備事業	緑地維持管理事業	
農業推進課	林業事務事業	林業振興事業	

○関連する事業

生活環境課	ごみ減量・環境美化促進事業		

(1)自然環境の保全・活用

②自然と共生する環境保全の推進

現
状
・
課
題

- ・ 新たな環境事業への対応【地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実施や、ヨミタン大学における環境教育の実施に向けた取り組み等】
- ・ 森林計画による森林、保安林の保全
- ・ 防風林の保全
- ・ 緑地の保全
- ・ 植樹祭、育樹祭など、緑の保全や育成などに関するイベント
- ・ 水と緑のネットワーク形成
- ・ 「緑の基本計画 H20.3月」の内容が現状に合っているかの確認、フォローアップ

主
な
施
策

- 1. 森林資源の保全・活用**
 - ・ 海浜清掃活動や自然保護活動等を行う村民の活動を支援し、美しい環境を守り育てます。
- 2. 水と緑のネットワーク形成**
 - ・ 座喜味城跡公園、自然公園に指定されている長浜から残波岬に至る海岸緑地と残波岬公園、西海岸の防風林、比謝川河岸緑地、大湾排水路を経てロードパーク・村民センター地区に至り、座喜味川を経て再び長浜へと周回する水と緑のネットワークを形成し、保全をはかります。
- 3. 自然環境を活用した環境教育の充実**
 - ・ 残された貴重な自然環境を後世へ伝えるため、生涯学習や学校教育等と連携し、本村の海・川・山が一体となった豊かな自然環境を活用した環境教育を推進します。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17~H27
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
読谷村緑の基本計画	都市計画課	H17~H37
読谷村景観計画	都市計画課	

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

都市計画課	緑地整備事業	緑地維持管理事業	赤犬子展望広場ロードパーク整備事業
-------	--------	----------	-------------------

(2) 計画的な土地利用の推進

① 都市と農村が調和する土地利用の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域や関係機関との調整を踏まえ、用途地域見直し等の都市計画決定に向けた取り組み ・ 地区計画の地区施設整備に関わる整備手法の検討【特定防衛施設周辺整備調整交付金等】 ・ 土地利用計画等による規制・誘導【都市計画法、農振法、農地法等に関わる施策連携】 ・ 規模の大きい村有地の活用については、周辺の土地利用及び環境等に大きな影響を与える恐れがあるため、慎重な土地利用の検討が必要 ・ 墓地が無計画に散在【スプロール状態】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 土地利用計画などに基づいた規制・誘導の運用強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国土利用計画等の土地利用計画に基づいた規制・誘導の強化をはかります。 2. 都市と農村との調和 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地や自然地に都市が溶け込み、背景に海や連続する緑を望む、開放的なたたずまいを維持します。 ・ 無秩序な開発を防止し、村土の保全や適正な利活用を誘導します。 ・ 落ち着いたある開放的な市街地の形成をはかります。 3. 適正な土地利用の誘導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画法に基づく地域地区（用途地域や景観地区など）、地区計画の指定などにより、適正な土地利用の誘導をはかります。 ・ 個性豊かで持続可能な都市構造の実現を目指します。 ・ 農地法及び農業振興地域の整備に関する法律に基づき、計画的な農用地の保全と農業の振興をはかります。 ・ 村有地の活用にあたっては、地域住民の意見を考慮するとともに、地域の特性に応じた土地利用をはかります。 4. 墓地の適正な規制・誘導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「読谷村墓地整備基本計画」に基づき、墓地の適正な規制と誘導をはかりスプロール化を抑制します。 ・ 「読谷村墓地整備基本計画」における整備推進区域について、一部改定を行います。 ・ 官民連携による墓地公園及び公営墓地のあり方について検討します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17~H27
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
読谷村第2次都市計画マスタープラン	都市計画課	H17~H27
読谷村景観計画	都市計画課	
読谷村住生活基本計画	施設整備課	H24~H33
読谷村墓地整備基本計画	生活環境課	H20~H34

○事業プログラム

企画政策課	土地利用等規制等対策事業		
都市計画課	都市計画用途地域見直事業	都市計画事務運営事業	

○関連する事業

都市計画課	景観形成事業		
生活環境課	生活環境事務運営事業	火葬場運営事業	

(2) 計画的な土地利用の推進

② 景観を活かす地域環境への誘導と保全

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 座喜味城跡を読谷村の景観形成に関するシンボルと位置づけ 美しい自然海岸が連続する景観 海への眺望景観 集落と農地や自然地が調和した（読谷らしい）景観 景観計画に基づく、景観の届出制度による景観形成基準によって良好な景観形成がはかられている。 座喜味城跡周辺地区景観地区、ヤチムンの里景観地区の都市計画決定（H29） 景観重点地区エリアの保全への対応【新たな景観地区指定の検討など】 世界遺産（座喜味城跡周辺）の保全 ヤチムンの里地区の周辺環境保全 海沿いの景観保全
-------	---

主な施策	<p>1. 景観づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 読谷村景観計画の基本理念及び方針に基づき、良好な景観を守り、創り又は育てるよう努めます。 景観形成重点地区に代表される景観計画上重要な地域や、土地区画整理事業などにより新たに生ずる市街地などにおいては、地区計画や景観地区の導入などの良好な景観形成に資する方策を検討します。 自然海岸が連続する景観を保全し、県内有数の美しい眺望を維持します。 <p>2. 景観地区における良好な景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 「座喜味城跡周辺地区」及び「ヤチムンの里」における良好な景観を保全・活用します。また、今後の土地利用の動向を注視するとともに、必要な場合新たなルールづくりの検討を行います。 道路の空地等での花いっぱい活動など、地域をあげての景観形成・維持への支援をはかります。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17~H27
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
読谷村第2次都市計画マスタープラン	都市計画課	H17~H27
読谷村景観計画	都市計画課	
読谷村花壇登録・花の苗配布実施要綱	都市計画課	
読谷村住生活基本計画	施設整備課	H24~H33

○事業プログラム

都市計画課	景観形成事業		
-------	--------	--	--

○関連する事業

都市計画課	緑地整備事業	緑地維持管理事業	
-------	--------	----------	--

(3)軍用地跡地利用の推進

①村民センター地区の整備推進

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十字型の幹線道路網の形成促進【中央残波線】 ・ 村民センター地区の中心性の向上等に寄与する村道整備の促進 ・ 村民センター地区の着実な整備促進【屋内運動場や川回る広場など】 ・ 個別計画の緊急性や重要性の優先順位付けが必要
-----------------------	--

主 な 施 策	<p>1. 道路整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民センター地区へのアクセス向上等に寄与する幹線道路網及び補助幹線道路の整備を推進し、交通の円滑化をはかります。 <p>2. 施設整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備計画に基づき、村の中核的拠点として屋内運動場（ドーム）や川回る広場をはじめとする公共施設の整備を推進します。 ・ （仮称）総合情報センターや公園などの事業化に向けて関係機関と協議し事業化を目指すとともに、官民連携（PPP/PFI）など新たな手法による整備も検討します。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷補助飛行場跡地利用実施計画	企画政策課	H17～
第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画	企画政策課	H25～
村民センター地区植栽・緑化プログラム	都市計画課	H29～H39
第三次読谷村道路整備プログラム	都市計画課	H25～H42
赤犬子・展望広場及びロードパーク基本計画	都市計画課	
読谷村入木・ツツハ・ソヨビ誘致促進施設整備基本計画	生涯学習課	
（仮称）読谷村総合情報センター基本計画	生涯学習課	

○事業プログラム

都市計画課	赤犬子展望広場ロードパーク整備事業	
-------	-------------------	--

○関連する事業

生涯学習課	川回る広場整備事業		
土木建設課	村道波平～都屋線整備事業	村道親志波平線整備事業	村道大木喜名線整備事業

(3)軍用地跡地利用の推進

②立地条件を活かした土地利用の推進

現状・課題

- ・ 大湾東地区土地区画整理事業の完了【事業完了への最終確認】
- ・ 大木地区土地区画整理事業の推進【廃棄物の出土など事業進捗へ影響のある諸問題の整理、解決。関連事業の一層の推進】
- ・ 大木南地区の土地区画整理事業への着手【事業認可向けの課題とスケジュールの整理】
- ・ 不法投棄処理に関わる環境保全への対応
- ・ 北地区の整備推進【整備費、関連事業との調整】
- ・ 楚辺通信所跡地における地区計画の都市計画決定
- ・ 返還後、事業化ができていない跡地の今後の方策検討
- ・ 跡地利用計画策定時と現時点での齟齬など、計画見直しの必要性の検討
- ・ 跡地利用はそれぞれに特別な課題があり事業メニューも限られている。
- ・ 読谷補助飛行場跡地【第2工区のあり方（戦後処理との関係性）、全体的なスキームの再検討の時期】
- ・ 跡地利用事業の関係部署による連携【企画政策課と具体事業導入部署と情報共有等】
- ・ 瀬名波通信施設跡地の土地改良事業の事業化、推進

主な施策

1. 地域主体のまちづくり

- ・ まちづくりの検討にあたっては、地域を主体とし、地権者の合意形成、調査・計画策定、地域のまちづくりを誘導する地区計画の指定やそれに向けた都市計画提案制度の活用などに取り組みます。

2. 区画整理事業の推進

- ・ 事業進行中及び認可前の区画整理事業について、関連事業との調整や諸問題の整理など、スムーズな事業進捗がはかれるよう支援します。

3. 適切な基盤整備による跡地利用の推進

- ・ 課題を整理し、環境や景観に配慮しながら、早期のまちづくりが行えるよう各種事業を推進します。
- ・ まちづくりに際し、都市計画法に基づく地域地区（用途地域や景観地区など）や地区計画を定めるなど、スプロールの防止及び適正な土地利用の誘導をはかります。

4. 基地返還跡地での支障除去による跡地利用の推進

- ・ 基地返還跡地での不法投棄処理に関わる環境保全について、国・県との連携を強化し、解決に向けて取り組みます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷補助飛行場跡地利用実施計画	企画政策課	H17～
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31
読谷村景観計画	都市計画課	H29～H39
読谷村住生活基本計画	施設整備課	H24～H34

○事業プログラム

都市計画課	読谷補助飛行場跡地「北地区」整備事業	大木地区土地区画整理事業	大湾東地区土地区画整理事業
	土地区画整理事務事業		

○関連する事業

都市計画課	赤犬子展望広場ロードパーク整備事業	
-------	-------------------	--

(4) 都市施設の維持・強化

①村道等の計画的な維持管理の強化及び整備の推進

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十字型の幹線道路網の形成促進【中央残波線】 ・ 村民センター地区の中心性の向上等に寄与する村道整備の促進【楚辺座喜味線、波平～都屋線、親志波平線等】 ・ 新規市街地整備地区における村道整備の促進【比謝牧原線、大湾東線等】 ・ 快適な交通流動と望ましい土地利用の創造を促進する村道整備の推進【比謝横断線、大木喜名線、伊良皆波平線等】 ・ 歩行者の安全歩行を確保する道路整備の促進【高志保～宇座線等（歩道がなく通学路として使用されている道路の歩道整備）】 ・ 生活道路の整備促進【生活道路の危険箇所等の改善・整備】 ・ 長寿命化計画に基づく適切な維持管理【村内にある橋梁及びボックス等の維持修繕、既存村道の舗装張替え等】
-----------------------	--

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹線道路網等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路及び補助幹線道路の整備を推進し、村民センター地区及び周辺市街地における交通の円滑化をはかります。 2. 安全な生活道路及び歩道の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の生活にもっとも密着する生活道路において、地域住民や各自治会と連携し、狭い箇所や危険を有する箇所の改善・整備を行います。また、通学路等の歩行者の安全確保を目的とした歩道整備を行います。 3. 計画的な維持管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路等の施設を安全安心して利用するため、路面異常の補修や除草作業など、適切な維持管理を行うとともに、長寿命化をはかります。また、道路利用者の安全確保のため、交通安全施設等の維持管理・設置を行います。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第三次読谷村道路整備プログラム	都市計画課	H25～H42

○事業プログラム

土木建設課	土木管理事務運営事業	道路維持管理運営事業	比謝川大橋補修事業
	生活道路整備事業	村道大湾7号線整備事業	村道比謝牧原線整備事業
	長浜返還地道路整備事業	過年度事業用地購入事業	村道波平～都屋線整備事業
	村道親志波平線整備事業	村道大木喜名線整備事業	道路新設改良事務運営事業
	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	道路ストック総点検事業	

○関連する事業

都市計画課	読谷補助飛行場跡地「北地区」整備事業	
-------	--------------------	--

(4) 都市施設の維持・強化

②上下水道施設の計画的な維持管理の強化及び整備の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道事業に関わる全般的業務（普及活動、楚辺浄化センター、建設改良、維持管理等）の実施 ・ 下水道使用料、交付金等による事業収入や負担金、繰入金による安定的な施設運営 ・ 下水道整備の推進及び接続促進【人口普及率 24%程度。総下水道整備費用約 160 億円・下水道接続補助金の活用、広報活動等による下水道接続促進】 ・ 下水道施設の老朽化や維持管理作業の増加 ・ 水道施設の適切な維持管理 ・ 水道管の新設・耐震化・更新計画【必要な工事費（約 81 億円）への対応】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下水道整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道整備を着実に実施することで、下水道人口普及率や整備後の普及活動による接続率の増加をはかります。 2. 施設の点検及び維持管理、改築・更新計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、老朽化していく下水道施設の定期的な点検や維持管理計画による施設の長寿命化をはかり、老朽化した施設については改築・更新工事を実施します。 3. 安定的な施設の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公営企業会計移行に伴い下水道経営戦略を策定し、下水道使用料等による収入や施設の整備、維持管理、改築・更新にかかる支出等の財政計画による安定的な事業運営に努めます。 4. 上水道の計画的な整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水需要に対処して、安定供給に努めるとともに、耐震化や老朽管路の計画的な更新を実施します。 5. 水道事業の安定的な運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中長期的な視点に基づく経営戦略を策定し、本村の実情に応じた上水道事業の基本方針や投資・財政計画等を定め、将来にわたって安全な水を安定的に供給できるように努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村地域水道ビジョン	水道課	H21～H35
読谷村下水道中期ビジョン	施設整備課	
沖縄汚水再生ちゅら水プラン	施設整備課	

○事業プログラム

施設整備課	公共下水道一般管理事業	公共下水道維持管理事業	流域関連公共下水道維持管理事業
	公共下水道建設改良事業	下水道事業償元金事業	下水道事業債利子事業
	下水道事業予備費	下水道事業特別会計繰出金事業	
水道課	水道事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(4) 都市施設の維持・強化

③排水路等の計画的な維持管理の強化及び整備の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 排水路整備による浸水被害の防止【座喜味前田原地内排水路の整備完了。座喜味入原地内及び村民センター地区においては、地域住民等との連携及び関連する事業との整合性をはかりながら排水路整備の推進。渡具知地内排水路整備の推進】 既設排水路の調査・点検・改修の推進【把握されていない排水路も存在するため、調査・点検を行い、老朽化に対応する適切な維持管理計画が必要】 村全体の総合的排水計画の策定 返還跡地利用事業に伴う土地利用の変化に対応する排水路の新規整備が必要 開水路の伐採、清掃を計画的に行うことにより安心安全で清潔な住環境を保全
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総合的排水計画の策定・維持管理計画の推進 <ul style="list-style-type: none"> 村全体の排水路を把握・調査し、施設の老朽化に対応する維持管理計画を立案します。 2. 排水路整備の推進、浸水・冠水被害の軽減 <ul style="list-style-type: none"> 雨水排水について、浸水・冠水被害の多い地域を把握し、排水路の整備を行い被害の軽減をはかります。 排水路の末端に位置する沈砂池や途中に位置する遊水池等の適切な維持管理をはかり、海・川への直接放流の軽減に努めます。 3. 返還跡地利用事業に伴う土地利用の変化に対応する排水路の整備 <ul style="list-style-type: none"> 大木土地区画整理事業の進捗に合わせて排水路の新規整備に取り組みます。 跡地については、読谷村雨水排水計画に基づき検討します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村雨水排水計画	施設整備課	

○事業プログラム

土木建設課	渡具知地内排水路整備事業		
-------	--------------	--	--

○関連する事業

土木建設課	道路維持管理運営事業		
施設整備課	公共下水道建設改良事業		
農業推進課	農道等管理事業		

(4) 都市施設の維持・強化

④健全で快適な住環境の創造

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅の維持管理【外壁補修・防水・水回りの補修など】 ・ 公営住宅の大規模修繕への対応【給排水の修繕等】 ・ 社会情勢を踏まえた居住ニーズの福祉部門との連携への対応【優先入居基準の検討（住宅困窮度合いに応じた基準）。グループホームへの対応。家賃補助の検討】 ・ 公営住宅の今後のあり方 ・ 住宅使用料金の徴収【滞納、収入超過など入居資格を有しない者への明渡し請求】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公営住宅の長寿命化に向けた更新整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入居者の安全・安心の向上のため、老朽化した公営住宅の給排水設備等、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化をはかります。 2. 住宅困窮者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅困窮者へ低廉な家賃で公営住宅を提供できるように福祉部門と連携して入居者決定の方法を構築します。 3. 住宅リフォーム工事への助成 <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリー等改修工事を行う村民に対して、その費用の一部を助成することにより住環境の向上とともに、地域経済の活性化をはかります。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村住生活基本計画	施設整備課	H24~H33
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
読谷村人口ビジョン	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

施設整備課	施設整備事務運営事業	公営住宅事務事業	住宅リフォーム助成支援事業
-------	------------	----------	---------------

○関連する事業

--	--	--	--

(4) 都市施設の維持・強化

⑤暮らしやすい社会に向けたサービスの維持・強化

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバス（鳳バス）の持続的運営のあり方【ルート変更等の工夫は試みているが、利用者数が伸び悩んでいる。】 ・ 新火葬場（よみたん斎苑）を建設 ・ 墓地整備計画の見直し及び公営墓地整備の検討が課題 ・ 公共施設等総合管理計画による公共施設等の総合的かつ計画的な管理【新規に対応する整備と、整備済の既設の施設の維持管理など、中長期の計画的な対応が求められており、所管課を含む全庁的検討が必要】
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. よみたん斎苑等の適切な維持管理・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ よみたん斎苑等において適切な維持管理や運用をはかり、今後も厳粛な儀式が行われるよう環境整備に取り組みます。 2. 公共交通空白地帯の解消及びコミュニティバスの利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの利用実態や費用対効果を勘案しながら、ルートの見直し等を適宜行い、運行事業の改善・充実に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村公共施設等総合管理計画	総務課	H28～H47
読谷村墓地整備基本計画	生活環境課	H20～H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

総務課	コミュニティバス運営事業		
生活環境課	火葬場運営事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(5)公園・緑地の整備・保全

①地域と協働した維持管理の強化

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 公園などの身近で日常的に利用する施設は、村民と協働での維持管理を推進 当初は地域の自主管理にて維持管理（主に消耗品の交換）を行っていたが、資金面などの負担から現在は一部負担金として地域へ支出している。 H31 年度より運営を開始するパークゴルフ場について、施設の周知、利用客数の目標達成への取り組み、健全な運営のあり方についての課題と目標がある。
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域での維持管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> 住民に身近で日常的に利用する施設である公園について、「地域の公園」という地域住民の考え方を醸成していき、地域による自主管理や村と協働での維持管理を推進します。 2. 都市公園及び地区公園等の維持管理の強化 <ul style="list-style-type: none"> 既存公園については、村民ニーズを取り入れつつ、安全性・快適性の向上に向けた維持管理に取り組みます。 3. パークゴルフ場の健全な運営 <ul style="list-style-type: none"> 利用しやすく多くの人に利用してもらえる施設を目指すとともに、健全な運営がはかれるよう努めます。 4. 新たな公園維持管理方法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアやNPO等の団体の公園活用後において、清掃などの義務化・条件化などの協働管理システムを検討します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

都市計画課	公園維持管理事業	パークゴルフ場運営事業	
-------	----------	-------------	--

○関連する事業

--	--	--	--

(5)公園・緑地の整備・保全

②村民ニーズを踏まえた計画的な公園整備

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市公園の長寿化、バリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入【既設公園のリニューアルはほぼ完了】 ・ 既設公園への大型遊具の導入により村民ニーズにあった公園整備を行った。 ・ 施設計画・整備・管理への住民参加【モデルづくり等の施策のあり方等】 ・ 将来整備予定である赤犬子・展望広場、ロードパーク事業の事業化検討
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 村民ニーズに沿った公園整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ・レクリエーションや健康づくりの場として多くの村民に利用されるよう、地域のニーズを踏まえ、安全で快適な公園整備を進めます。 2. 赤犬子・展望広場の整備検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤犬子・展望広場の事業化に向け調整を継続するとともに、大木土地区画整理事業との整合をはかります。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

都市計画課	ユーバンタ公園整備事業	都市公園事務運営事業	
-------	-------------	------------	--

○関連する事業

都市計画課	赤犬子展望広場ロードパーク整備事業	
-------	-------------------	--

(5)公園・緑地の整備・保全

③緑の拠点づくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域花壇づくりの推進 ・ 既存資源（琉球松）の保全【病害虫（松くい虫）対策】 ・ 新たな資源の創造【植樹祭】 ・ 緑化施策の支援【緑化木、草花の生産、苗畑の管理等】
-------	---

主な施策	<p>1. 緑地の再生と緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村内における緑地保全整備にあたっては、自然植生を用いることを基本とします。 ・ 各都市公園や村民センター地区において、緑の拠点づくりをめざし、周辺地区を含む一体的な緑化を推進します。 <p>2. 緑に対する啓蒙活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑豊かな環境を守り育てることの大切さを認識し、村民の緑化活動等に対する理解をより深めるため、植樹祭・育樹祭を継続して開催します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村国土利用計画	企画政策課	H17~H27
読谷村緑の基本計画	都市計画課	H17~H37
読谷村景観計画	都市計画課	

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

都市計画課	緑地整備事業	緑地維持管理事業	
農業推進課	林業事務事業	林業振興事業	

(6) 循環型むらづくりの推進

① ごみの減量化・資源化の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取手付きゴミ袋の導入やゴミ減量に係る草木資源化施設利用の促進 ・ 人口増加に対応したごみ減量化等の取り組み【人口増加や商業施設の立地を見越した取り組み、現在の8種分別の周知徹底】 ・ 比謝川行政事務組合の施設の処理能力の向上と建替え【H31年処理能力向上、H45年以降建替え（予定）】
-------	--

主な施策	<p>1. リデュース（排出抑制）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの減量化に向けて、取手付きごみ袋の新たなサイズ導入を検討します。 ・ 利用ごみ袋のワンサイズダウンを目指し、村民へごみ減量に係る方策の周知強化をはかります。 ・ 草木資源化施設の更なる稼働を目指し、村民へ利用に係る周知強化をはかり、ごみ減量化に取り組みます。 <p>2. リユース（再使用）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不要になった物品を廃棄するのではなく、可能な限り再使用する必要性を継続的に啓発するとともに、不用品紹介制度など村民相互の取り組みを促進する手法について検討します。 <p>3. リサイクル（再生利用）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分別排出の徹底を啓発し、地域や団体による資源回収を支援します。 ・ 小型家電の新たな回収方法を検討し、リサイクル率の向上を目指します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

生活環境課	塵芥収集事業	し尿処理施設運営負担金事業	ごみ減量・環境美化促進事業
-------	--------	---------------	---------------

○関連する事業

--	--	--	--

(6) 循環型むらづくりの推進

②環境に配慮した取り組みの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの活用を推進するため、読谷村地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実践 住宅用太陽発電システムへの支援策は、再検討【買取制度の見直しへの対応】 合併浄化槽切替えへの促進と浄化槽の維持管理
-------	--

主な施策	<p>1. 地球温暖化への対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量削減を目指し、住宅用太陽光発電システムを設置する村民への支援として、補助金制度を継続します。 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実施について、各エコリーダーを中心に村関連施設を対象として電気使用量の削減に取り組みます。 環境に配慮した事業（再生材優先利用、省エネルギー設備や方策の導入、施設緑化等）の実施を推進します。 防犯灯のLED化事業を実施し、二酸化炭素排出量削減に取り組みます。 <p>2. 浄化槽の適切な維持管理の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共水域における水質改善を目指し、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えに対する補助金制度を継続します。 村民が浄化槽を適切に維持管理できるよう、法定検査や保守点検の義務について周知強化をはかります。 <p>3. ごみ処理中間処理施設の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境美化センター（比謝川行政事務組合）の機能強化、老朽化に伴う将来的な建替え、ごみ減量化の推進について、嘉手納町と連携し調整を行います。 施設の円滑な運営に係る負担金の確保に努め、安定的な運用を目指します。 <p>4. 環境調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物最終処分場周辺の地下水について、環境基準調査を実施します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村地球温暖化対策実行計画（事務事業編）	生活環境課	H29～H33

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

生活環境課	生活環境事務運営事業		
-------	------------	--	--

(7)安全・安心むらづくりの推進

①防災対策の充実

現状・課題

- ・ 自主防災組織への支援【自主防災組織は5組織（楚辺、渡具知、長浜、都屋、大添）。今後の検討地域は、大木、伊良皆、高志保、横田】
- ・ 災害時要援護者システム強化及び台帳整備を行い、同意者名簿を提供した。【今後は、地域の防災訓練時に災害弱者の避難誘導などの取り組みを行う。福祉避難所の指定が課題となっている。】
- ・ 防災行政無線のデジタル化【現在のアナログ方式の防災行政無線は、電波法令の改正により平成34年11月までしか使用できない。】
- ・ 現在の防災行政無線は、放送内容が聞きとりにくい地域、不感地域があり、これらの解消が課題となっている。【補完システムの導入検討、情報伝達手段の多重化・多様化】
- ・ 自主防災組織の設立支援や要配慮者及び避難行動要支援者の内実を伴った運用に向け、今後ともより一層村民ニーズに則り取り組むことが求められる。
- ・ 災害発生時における比謝川行政事務組合（環境美化センター）・嘉手納町との相互連携による廃棄物処理の検討。
- ・ 大規模災害時において、インフラの復旧までに観光客が観光地にて足止めとなり、観光避難民になることが想定される。

主な施策

1. 地域防災力の強化

- ・ 新たな自主防災組織の設立及び既存の自主防災組織を育成強化するとともに、防災訓練や防災講座等の取り組みを支援し、地域防災力の向上をはかります。
- ・ 防災情報の提供により村民の防災意識の向上に努めます。

2. 福祉避難所の確保及び災害時要援護者個別支援計画の作成

- ・ 事業所等の協力を得て、地域毎に避難できる場所の確保に努めます。
- ・ 災害時要援護者一人ひとりに応じた個別支援計画を地域の協力を得て作成に努めます。

3. 防災行政無線の再整備及び強化

- ・ デジタル方式の防災行政無線を再整備し、放送内容が聞きとりにくい地域又は不感地域において、屋外子局の増設及び高性能スピーカーの整備を行い強化します。

4. 広域連携強化による大規模災害対応

- ・ 大規模かつ広域的な災害対応への体制を強化するため、ニライ消防や嘉手納警察署、近隣自治体と連携を進めます。
- ・ 災害時に発生する廃棄物へ迅速に対応するための災害廃棄物処理基本計画の策定を、関係機関と連携し行います。

5. 観光防災力の強化

- ・ 観光避難民に対する防災対応力の強化に努めます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村地域防災計画	総務課	
読谷村災害時要援護者避難支援計画（全体計画）	福祉課	
災害廃棄物処理基本計画	生活環境課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

総務課	防災対策事業	無線放送施設整備事業	
土木建設課	公共土木災害復旧事業		

○関連する事業

福祉課	社会福祉事務運営事業		
生活環境課	塵芥収集事業		

(7)安全・安心むらづくりの推進

②防犯・交通安全対策の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 安全、安心、防犯関連業務の実施【村道中央残波線や通学路への防犯灯の整備】 各自治会や関係団体との連携をはかり、交通安全意識の啓発等を行う。【飲酒運転根絶を重点目標に掲げ、各関係機関と連携し、交通安全の強化に努める。】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防犯灯等の整備の充実 <ul style="list-style-type: none"> 通学路を中心に防犯灯のLED化や増設、見通しが悪い公園等の管理を適切に行うことで、安全・安心な地域環境となるように取り組みます。 2. 交通安全意識の啓発 <ul style="list-style-type: none"> 各自治会や各学校、交通安全母の会等と連携し、交通安全運動や交通安全教育等をおして、村民へ交通安全意識の啓発を行います。 3. 交通安全施設等の拡充 <ul style="list-style-type: none"> 歩道や交通安全施設等の拡充など、道路における安全な交通環境の整備に取り組みます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

生活環境課	交通安全対策事業	防犯対策事業	
-------	----------	--------	--

○関連する事業

土木建設課	道路維持管理運営事業		
都市計画課	公園維持管理事業		

(7)安全・安心むらづくりの推進

③消防・救急の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ニライ消防本部については、沖縄県消防共同指令センターが設置され、今後の災害対応能力の強化が期待 人口増加や都市化により住宅火災、交通事故等、様々な災害や事故への対処が重要となっている。【火災等の災害時に、支障なく活動できるよう消防水利未整備の地域や消防水利不足地域については新規消火栓を設置するなどの整備が必要である。】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防・救急体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ニライ消防本部と連携し、消防水利の維持管理や新規設置箇所の検討を行うなど、消防救急体制の充実をはかります。 2. 地域消防力の強化 <ul style="list-style-type: none"> 地域消防力の担い手であるニライ消防団読谷分団と連携し、台風等の災害対応へ取り組みます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

総務課	消防水利事業	消防一部事務組合負担金事業	
-----	--------	---------------	--

○関連する事業

--	--	--	--

(7)安全・安心むらづくりの推進

④環境衛生の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村内観光地を中心にハブ類等の危険生物捕獲及び駆除の実施 ・ し尿処理施設【中部衛生施設組合（うるま市）、H40年改修（機能強化、20億円）】 ・ 廃棄物の不法投棄対策や危険生物等の被害への対策が重要 ・ 野犬及び飼い犬の不適正飼養への対策 ・ 野猫及び飼い猫の不適正飼養への対策
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険生物による被害防止策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村内観光地周辺にハブ捕獲器を設置し、村民及び観光客をハブ等による咬傷被害から守ります。 ・ 狂犬病や害虫などの危険生物等の被害をなくすため、予防対策に取り組みます。 2. 環境衛生組織との連携による安定運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ し尿・汚泥を適切に処理するため、し尿処理施設（管理：中部衛生施設組合〔うるま市〕）へ運営負担金を拠出し、円滑な施設運営に努めます。 ・ 老朽化に伴う建て替えや改修、改築の検討を構成市町村と協議を継続します。 3. 不法投棄をさせない環境づくりの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 畑や空き地の環境整備等を土地所有者に対して啓発します。 ・ 不法投棄監視カメラの活用や保健所・警察と連携を行い、投棄者への指導を徹底します。 4. 犬、猫等動物と村民が共生できるむらづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼い犬、猫等の不適正飼養（放し飼い、無責任なえさやり等）に対しての指導を徹底して行います。また、沖縄県が策定した動物愛護管理推進計画の指標である「犬・猫の殺処分ゼロを目指す」を推進するため、飼い主のいない犬、猫対策の強化をはかります。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

生活環境課	生活環境事務運営事業	衛生害虫等防除事業	狂犬病予防対策等事業
	危険生物駆除事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(1)子ども子育ての推進

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31
放課後児童クラブ施設整備（県への補助金計画）	こども未来課	H30～H33
読谷村人口ビジョン	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

こども未来課	私立幼稚園支援事業[★子ども]	児童福祉事務運営事業[★子ども]	病後児一時預かり事業[★子ども]
	放課後児童健全育成事業[★子ども]	認可外保育施設助成事業[★子ども]	認可保育園運営事業[★子ども]
	認可保育園施設整備助成事業[★子ども]	放課後児童クラブ 建設整備事業[★子ども]	南保育所運営事業[★子ども]
	読谷保育所運営事業[★子ども]		
教育総務課	預かり保育事業[★子ども]	幼稚園管理運営事業[★子ども]	幼稚園教育支援員配置事業[★子ども]
	幼稚園園舎等維持補修事業[★子ども]	幼稚園施設管理運営事業[★子ども]	
学校指導課	壺名幼稚園運営事業[★子ども]	渡慶次幼稚園運営事業[★子ども]	古堅南幼稚園運営事業[★子ども]
	古堅幼稚園運営事業[★子ども]	読谷幼稚園運営事業[★子ども]	

○関連する事業

こども未来課	放課後児童健全育成事業		
--------	-------------	--	--

(1)子ども子育ての推進

②子ども子育て地域支援ネットワークの構築

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファミリーサポートセンター事業 ・ 地域子育て支援事業【読谷保育所の施設内、つどいの広場事業】 ・ 子育てワンストップサービス、子育て包括支援センター(母子健康包括支援センター)の検討 ・ 核家族化、地域でのつながりの希薄化 ・ 社会状況の変化により児童虐待に係る相談や通告の件数は、全国的に増加している。 ・ 基本的な生活スキルを獲得していないことにより社会的自立の阻害要因となっている子ども達が増加している。【家庭教育力の低下】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て世代とこどもの交流の場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの健やかな育ちを願う保護者が安心して子育てでき、育児疲れや不安を軽減するため、気軽に交流できる場や子育てに関する情報が共有できる場、こどもの交流の場づくりを推進します。 2. 妊娠期から子育て期までの切れ目のない総合的支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して子育てができるよう関係機関とのネットワークの充実をはかるとともに、子育て包括支援センター等の設置を検討します。 3. 子どもの安心ネット・居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童虐待や子どもの養護等における相談・支援体制を強化するため、関係機関との連携強化に努めます。 ・ 児童虐待防止に関する啓蒙活動に取り組みます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31
読谷村人口ビジョン	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

こども未来課	ファミリーサポートセンター事業【★子ども】	児童館運営事業【★子ども】	次世代育成支援対策推進事業【★子ども】
	地域子育て支援事業【★子ども】		

○関連する事業

こども未来課	子ども子育て対策事業		
--------	------------	--	--

(1)子ども子育ての推進

③笑顔あふれる家庭環境づくり

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハイリスク妊婦の把握及び保健指導【母子保健との連携】 ・ 子どもの貧困対策【村内の現状把握、就学援助の周知、関係課及び関係機関等との連携強化】 ・ 子育てワンストップサービス、子育て包括支援センター(母子健康包括支援センター)の検討(再掲) ・ 核家族化 ・ 子育てに係る経済的負担感の増加 ・ ひとり親世帯の増加
-------	--

主な施策	<p>1. 子育て世代への生活支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て家庭に対し医療費の一部助成や児童手当の給付など生活の安定と自立を支援します。 ・ 医療機関での病後児一時預かり事業について対象範囲を病後児のみから病児まで拡充します。 <p>2. 生活基盤の脆弱な子育て世帯への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの将来が、その生まれ育った環境によって限定されぬよう支援します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村子どもの貧困対策計画	こども未来課	H28~H30 ※計画期間見直し予定
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
読谷村人ロビジョン	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

こども未来課	子どもの貧困対策事業【★子ども】	子ども子育て対策事業【★子ども】	児童手当支給事業【★子ども】
	児童扶養手当事務管理事業【★子ども】	母子・父子家庭等医療費助成事務事業【★子ども】	未熟児養育医療給付等事業【★子ども】
	こども医療費助成事業【★子ども】		

○関連する事業

こども未来課	次世代育成支援対策推進事業		
健康推進課	母子保健事業		
教育総務課	小学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業	中学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業	

(2) 子どもの教育の充実

①「生きる力」を育む教育環境・学習活動の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「沖縄県学力到達度調査」小学生は県平均を上回っているが、中学生は県平均の一部未達成 ・ ICT の効率的な活用 ・ 特別な支援を必要とする子の増加 ・ 新学習指導要領への対応
-------	--

主な施策	<p>1. 学力の向上と ICT を活用した教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上推進協議会における取り組みや学力向上学校訪問を効果的に実施し、生きる力を育む学校教育を支援します。 ・ 全ての教科で ICT を活用することにより、効率的な学力の定着をはかります。 <p>2. 就学支援や特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめや不登校に関する相談・支援体制を引き続き確保するとともに、特別な支援を要する子どもに対する個別の指導・支援計画を作成するなど、より良い教育環境の充実をはかります。 ・ 就学援助制度を対象者が利用しやすいよう円滑な運用に努めます。 <p>3. 新しい時代を生きるひとつづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい時代を生きる子どもたちが社会に出てからも学校での学びを生かせるよう、学びに向かう力や人間性、思考力・判断力・表現力、知識及び技能などをバランスよく育みます。 <p>4. 食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童・生徒の健康増進や食育事業について、学校・家庭・地域などが連携し、食に関する学習の充実にも努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

教育総務課	教育委員会運営事業	教育委員会事務局運営事業	特別支援教育支援員配置事業
	学校事務運営事業	小学校特別支援教育就学奨励費補助事業	小学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業【★子ども】
	中学校特別支援教育就学奨励費補助事業	中学校要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助事業【★子ども】	校外活動支援バス貸出事業
	小学校 ICT 環境整備事業	小学校学習支援員配置事業	小学校教育振興事務運営事業
学校指導課	小学校日本語教育支援員配置事業	中学校学習支援員配置事業	中学校教育振興事務運営事業
	学力向上推進事業	特別支援教育推進事業	中学生海外ホームステイ派遣事業
	青少年センター事務運営事業	学校指導事務運営事業【★子ども】	喜名小学校教育振興事業
	渡慶次小学校教育振興事業	古堅小学校教育振興事業	古堅中学校教育振興事業
	古堅南小学校教育振興事業	読谷小学校教育振興事業	読谷中学校教育振興事業

○関連する事業

--	--	--	--

(2)子どもの教育の充実

②安全・安心な教育環境の充実

現
状
・
課
題

- ・ 施設の老朽化や維持管理費の増大
- ・ 区画整理事業や少子高齢化に伴う人口の増減に対応する施設規模の検討
- ・ 給食調理場の改修と食育の充実
- ・ 多様なニーズへの対応

主
な
施
策

1. 安全に学習できる場の提供
 - ・ 学校施設基金を活用し、老朽化した小学校の建て替えを行います。
 - ・ 学校施設の長寿命化計画の策定に取り組み、長期的な視点から安全安心な学習環境の整備を行います。
2. 安全安心な学校給食の提供
 - ・ より安全安心な給食を提供するために、老朽化した厨房設備の更新と学校給食衛生管理基準に則った施設の改修を行います。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
古堅南小学校校舎改築基本計画	教育総務課	
小学校校舎等改築準備計画	教育総務課	

○事業プログラム

教育総務課	小学校校舎等維持補修事業	小学校施設管理運営事業	小学校校舎改修等事業
	中学校校舎等維持補修事業	中学校施設管理運営事業	小学校管理事務運営事業
	中学校管理事務運営事業		
学校指導課	喜名小学校事務運営事業	渡慶次小学校事務運営事業	古堅小学校事務運営事業
	古堅南小学校事務運営事業	読谷小学校事務運営事業	古堅中学校運営事業
	読谷中学校運営事業		
給食調理場	給食調理場管理運営事業	渡慶次給食調理場運営事業	読谷給食調理場運営事業
	古堅給食調理場運営事業	読谷第二給食調理場運営事業	給食調理場建設事業

○関連する事業

--	--	--	--

(2) 子どもの教育の充実

③地域と学校が連携した学び場づくりの推進

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校からの要望の多様化 ・ ボランティアの人材発掘 ・ わんぱく広場への要望の増加と見守り隊の不足 ・ コミュニティ・スクールの開始に伴い、地域の方々の理解協力が必要
-----------------------	--

主 な 施 策	<p>1. 地域と学校で創るまなびの未来</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働し、地域全体で子どもたちのまなびや成長を支える地域学校協働活動を推進します。 ・ 学校運営に関して協議するための「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」を全ての小中学校に設置し、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、連携を深めることで、児童・生徒の健やかな成長を手助けします。 <p>2. 子どもの居場所の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後における子どもたちの安全安心な居場所づくりのため、公民館等を活用したわんぱく広場の実施を継続・拡充するとともに、見守り隊の発掘・育成をはかります。 ・ 健全育成をはかるため、地域資源を活用した部活動等の子どもの居場所づくりを推進します。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

生涯学習課	地域学校協働活動推進事業【子ども・★コミュニティ】	放課後子ども教室推進事業【子ども】	家庭教育相談支援事業【子ども】
-------	---------------------------	-------------------	-----------------

○関連する事業

学校指導課	学校指導事務運営事業		
-------	------------	--	--

(3) 地域文化の創造発展

① 地域文化の継承・発展

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読谷まつり進貢船の更新 ・ 読谷まつりの出演者・出店者の担い手不足 ・ 鳳ホールでの村独自公演の充実
-----------------------	--

主 な 施 策	<p>1. 「読谷まつり」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優れた郷土の伝統文化を継承するとともに、新しい文化の創造と活力ある産業の発展を期し、併せて村民意識の高揚、相互の融和と親睦をはかります。 <p>2. 地域伝統芸能の継承・発掘と担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民俗芸能祭やこども芸能祭をとおして、地域伝統芸能や文化、行事等を継承・発掘するとともに、担い手の育成をはかります。 <p>3. 鳳ホールを活用した自主事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の文化・芸術に親しむ心を醸成するため、本村の文化の殿堂である鳳ホールにおいて魅力ある公演を開催します。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

生涯学習課	子ども文化育成事業	鳳ホール自主事業	
総務課	読谷まつり運営事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(3) 地域文化の創造発展

②読谷の歴史・文化・芸術・自然の発信

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアムの効果的な活用 文化財の保存と継承・活用 失われつつある「しまくとぅば」の保存・継承・人材育成 海外移住者子弟へのアイデンティティの継承 海外移住者の歴史や暮らしを学ぶ機会の創出 美術工芸や芸術に対する意識の醸成 自然（環境、動植物など）の保護と普及活用
-------	---

主な施策	<p>1. 世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアムの活用と充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域文化・芸術に触れる機会を創出するため、企画展等の取り組みを推進します。 村全体をフィールドミュージアムと位置づけ、歴史・文化・芸術・自然の情報発信の拠点施設として地域・観光振興の一翼を担います。 <p>2. 文化財の保全、調査及び記録保存</p> <ul style="list-style-type: none"> 村民の財産である文化財を保全するとともに、調査を行い記録保存に努めます。 <p>3. 「しまくとぅば」の保存・継承の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 沖縄文化の基層である「しまくとぅば」を題材とした教材や資料を活用し、「しまくとぅば」の継承や豊かな伝統文化の重要性等について再認識化をはかり、次世代へ継承されるよう取り組みます。 <p>4. ユンタンザンチュのネットワークの継承・発展</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外移住者子弟の研修生を引き続き受け入れることにより、アイデンティティの継承と移住地の村人とのネットワーク構築に努めます。また、村民が海外移住者の歴史や暮らしを学ぶ機会を創出します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

文化振興課	座喜味城跡保存活用計画等策定事業	文化財維持管理事業	文化振興事務運営事業
	返還軍用地埋蔵文化財発掘調査事業	埋蔵文化財調査管理事業	村史編集事務管理事業
	博物館展示事業	博物館資料収集事業	博物館教育普及事業
	博物館管理運営事業	沖縄語保存継承事業	ユンタンザミュージアム南側駐車場整備事業
	村内遺跡発掘調査事業		
生涯学習課	地域文化創造発展事業		
企画政策課	海外移住者子弟研修生事業		

○関連する事業

--	--	--

(4)生涯学習の充実

①誰でも学べる環境づくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ まなびフェスタの開催方法の検討 ・ 村民ニーズや時代に合わせた講座などの実施 ・ 文化センター、図書館、陶芸研修所の老朽化 ・ （仮称）総合情報センターの新設 ・ 陶芸研修所の指導者不足
-------	---

主な施策	<p>1. 生涯学べる機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもから高齢者まで学べる場として、ふれあい交流館を中心に幅広い年齢のニーズや時代に合わせて講座や教室等を開催します。 ・ まなびフェスタを継続実施するとともに、さらなる発展を目指し関係機関及び団体との連携を深め、学ぶ場を提供します。 ・ 行政区域等地域における生涯学習の機会の創出に努めます。 <p>2. 知の拠点づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暮らしに役立つ情報提供及び利用者の学習機会の創出を促進するため、村立図書館の図書及び視聴覚資料の充実や魅力ある講座の開催をはかるとともに、（仮称）読谷村総合情報センターの新設を推進します。 <p>3. 生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習のさらなる充実のため、文化センター、陶芸研修所の新たな活用方法について検討します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村子どもの読書活動推進計画	生涯学習課	H30～H34

○事業プログラム

生涯学習課	生涯学習事務運営事業	各種社会教育学級事業	まなびフェスタ事業
	図書館運営事業	図書館施設管理運営事業	陶芸研修所運営事業
	ふれあい交流館事務運営事業	ふれあい交流館自主事業	文化センター施設管理運営事業
	鳳ホール事務運営事業		

○関連する事業

--	--	--

(4)生涯学習の充実

②地域を担う人材育成の推進

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会単位の団体と社会教育関係団体との認識の相違や会員数・団体数の減少 ・ 各団体担い手が不足している ・ 村子ども会交流事業での異文化交流の継続
-----------------------	---

主 な 施 策	<p>1. 社会教育関係団体の育成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各社会教育関係団体の交流機会の充実をはじめ、各団体の課題等の解決に向けて連携を促進し、時代や現状に合った組織づくりを支援します。 <p>2. 異文化交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちの思いやりの心やコミュニケーション能力を育むことを目的として、歴史や文化、生活環境の異なる地域での交流を継続し、地域の担い手を育成します。 <p>3. NPO やサークル等の連携の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てや健康福祉などさまざまなテーマでサークル活動をしている団体と連携をはかり、むらづくりへ参加できる人材の発掘を促進します。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

生涯学習課	社会教育委員運営事業	社会教育関係指導者育成事業	社会教育指導員運営事業
	成人式典運営事業	村子ども会交流事業	

○関連する事業

--	--	--	--

(5) スポーツの推進

①スポーツ環境の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツキャンプ受入れの増加と、村民の体育施設の需要の高まり ・ 健康づくり、スポーツ、余暇の充実、ｽｰﾂｼﾞｮﾝなど、施設の利用目的の多様化
-------	--

主な施策	<p>1. 利用環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設の地域開放など、利用者の生活サイクルに沿ったより利用しやすい環境の充実に努めます。 ・ 村民とスポーツキャンプ等の利用者が効率的に利用できるように努めます。 <p>2. 村民センター地区におけるスポーツゾーンの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ振興や競技力向上、青少年の健全育成、地域の交流などをはかるため、村民にとってより利便性の高い新たな体育施設の整備を行います。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ｽｰﾂｼﾞｮﾝ誘致促進施設整備基本計画	生涯学習課	
第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

生涯学習課	ｽｰﾂｼﾞｮﾝ振興事務運営事業〔★ｽｰﾂｼﾞ〕	後援団体育成事業〔★ｽｰﾂｼﾞ〕	体育施設運営事業〔★ｽｰﾂｼﾞ〕
	川回る広場整備事業〔★ｽｰﾂｼﾞ〕		

○関連する事業

学校指導課	学校指導事務運営事業		
-------	------------	--	--

(5) スポーツの推進

②スポーツに触れる機会の創出

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ推進員と協力した軽スポーツの普及活動の実施 ・ 各種スポーツ大会及び教室の開催 ・ スポーツキャンプと連携した事業の実施
-----------------------	--

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツをとおした人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツキャンプの受け入れの機会を捉え、各種スポーツ団体との交流を実施するとともに、各種スポーツ教室・講演会等をとおして、選手・指導者の育成をはかります。 2. 健康保持・増進のためのスポーツの普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の健康づくりや余暇活動の充実のため、スポーツ推進員等を活用し、軽スポーツ等の普及をはかります。 3. 地域に根ざしたスポーツ団体の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村体育協会やスポーツ少年団などの団体を育成・支援するとともに、その相互交流を深めます。 4. スポーツをとおした地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の一体感や活力を醸成するため、スポーツをとおして世代間交流や、人與人・地域と地域との交流を深めます。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

生涯学習課	スポーツ推進委員運営事業(★スポーツ)	各種スポーツ教室運営事業(★スポーツ)	各種スポーツ大会運営事業(★スポーツ)
-------	---------------------	---------------------	---------------------

○関連する事業

都市計画課	パークゴルフ場運営事業		
-------	-------------	--	--

3) 御真人や笑い誇って健康の村ー (未来が輝くハツラツむらづくり)

(1) 地域福祉の推進

① 繋がり支え合う村民・地域づくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族形態の変化、価値観の多様化に伴う村民の相互扶助機能の低下 ・ ボランティア、民生委員児童委員の担い手不足 ・ 高齢化社会の進行による高齢者の孤立化 ・ 地域コミュニティの希薄化
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校での福祉教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所、幼稚園、小中高等学校で行われている道徳や特別活動、総合的な学習時間などの中で、思いやりの心の育成や、福祉の視点を取り入れた学習を展開します。 2. ボランティアの担い手育成の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア養成講座の継続実施、ボランティア啓発研修事業などを開催し、ボランティアの育成、活用に努めます。 3. 民生委員児童委員の確保及び活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報媒体やイベントを通じて、民生委員児童委員の活動への理解と協力を進めます。また、実践的なプログラムを導入した研修を行い、活動支援に努めます。 4. 地域支え合い活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域で安心して生活できるよう、地域支え合い活動委員会を中心に、地域での見守りや支え合い活動を推進します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	民生委員事務運営事業		
-----	------------	--	--

○関連する事業

福祉課	社会福祉事務運営事業		
-----	------------	--	--

(1)地域福祉の推進

②住みよい福祉基盤づくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の多様化に伴い、各家庭が抱える問題の複雑化 ・ 社会問題化の複雑・多様化により、分野別（児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉等）での問題解決の困難化 ・ 社会的弱者の自立支援 ・ 福祉圏域の設定 ・ 包括的横断体制による相談体制の構築
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域での相談支援拠点の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民にとって身近な地域で相談対応や支援のための体制づくりが行えるよう、既存の福祉関連施設等を活用するとともに、自治公民館などで出前相談を実施することにより、身近な相談支援拠点の確保に取り組みます。 2. 専門機関・団体等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ さらなる地域福祉の推進に向けて、社会福祉協議会や各種地域団体、NPO等の福祉関連団体との連携強化をはかります。 3. コミュニティソーシャルワーカー等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉的支援を必要とする村民に対し、それぞれの状況に応じた包括的な支援が行えるよう、各種調整機能の中心となるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）ほか福祉人材の配置及び活動推進に取り組みます。 4. 地域福祉計画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉計画を着実に実施するため、地域福祉推進委員会の設置・活動に、村と地域が共通認識のもと地域福祉に取り組みます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	社会福祉事務運営事業	援護事務運営事業	地域福祉振興基金積立事業
-----	------------	----------	--------------

○関連する事業

--	--	--	--

(2)健康づくりの推進

①各種健(検)診の充実

現状・課題

- ・ 本村は低出生体重児（出生体重 2,500g 未満）の出生率が高く、妊産婦の健康管理が問題
- ・ 小さく産まれると内臓機能等も未成熟な状態のため、大人になってからの全身状態にも影響を与え、生活習慣病を発症するリスクも高い
- ・ 生活習慣病は自覚症状もなく悪化する【健診受診による予防対策、疾病の早期発見・早期対応が有効であることから健診受診率向上も大きな課題】
- ・ 沖縄県は 65 歳未満の死亡率が男女ともに全国一位【早世予防対策が必要】
- ・ 生活習慣病のみならず、様々な疾病において早めに医療機関を受診するなど、予防対策や早期対応が重要
- ・ 介護保険 2 号被保険者（40 歳～65 歳）の認定率も全国平均より高く、健康状態において格差が生じているのが現状
- ・ 介護保険認定者の 8 割に高血圧や糖尿病、脂質異常症といった基礎疾患があることから、これらの生活習慣病等の重症化予防対策が必要

主な施策

1. 生涯を通じた健診体制の充実

- ・ 妊娠期の妊婦健診からはじまり、乳幼児健診、20 歳から 39 歳までの一般健診、40 歳以上の特定健診や 75 歳以上の長寿健診など、ライフステージに応じた健診を実施するとともに、各種がん検診や乳幼児健診での歯科指導の強化など、健診体制の充実をはかります。
- ・ 土日健診やナイト健診など、村民が受診しやすい健診時間を設定するほか、公民館等での集団健診以外にも個人で医療機関にて健診受診できる体制を今後とも継続します。

2. 未受診者対策の強化

- ・ 村民に生活習慣病の予防や介護予防等、各種健診の目的を理解してもらえよう、地区組織（自治会、婦人会、老人会、各種ボランティア等）とともに取り組み、健診受診率向上をはかります。
- ・ 医療機関との連携をはかり、病気治療中の方も健診を受診するよう協力体制を強化します。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
いきいきよみたん 21（第 2 次）	健康推進課	H25～H34
第 2 次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
第 7 期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30～H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

健康推進課	成人保健事業	母子保健事業(★子ども)	国保持会特定健康診査等事業
-------	--------	--------------	---------------

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（介護予防・生活支援サービス事業）	高齢者福祉地域支援事業（一般介護予防事業）
-----	------------------------------	-----------------------

(2)健康づくりの推進

②感染症対策と予防接種の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 近年、海外への渡航者の増加や外国人観光客の増加により、感染症がいつ国内に持ち込まれるかわからない状況にある。 特に感染力の強い麻しんの感染及びまん延防止については、予防接種率 95%以上を維持する必要がある。【沖縄県の接種率は全国ワースト1位。本村でも95%に達しておらず更なる接種率の向上が必要】 近年、定期予防接種の種類が増え、接種時期や接種間隔が複雑化【十分な情報提供や相談体制の充実が必要】
-------	---

主な施策	<p>1. 予防接種の実施及び接種率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関の協力を得ながら定期予防接種及び行政措置予防接種を実施します。 接種対象者及びその保護者等に対し、乳幼児健診等の機会を活用した積極的な接種勧奨や相談、感染症に関する情報の提供、予防接種の効果や注意事項等について十分に周知するとともに、予防接種の意義、必要性について理解を促すことで、接種率の向上をはかります。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31

○事業プログラム

健康推進課	予防接種事業	高齢者予防接種事業	
-------	--------	-----------	--

○関連する事業

健康推進課	母子保健事業		
-------	--------	--	--

(2)健康づくりの推進

③健康相談・指導体制の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本村では20歳代妊婦のやせ傾向、40歳代妊婦の肥満傾向が問題 ・ 次世代を生み育てる妊婦の身体の状態は、妊婦自身の健康状態のみならず生まれてくる子の健康上の問題にもつながりかねないため、妊娠期からの継続した健康管理が課題 ・ 子どものう蝕有病率が県平均より高く、仕上げ磨き率も低い状況 ・ 健診結果で肥満、血圧が高い、血糖が高いなどの生活習慣病にかかるリスクが分かっても自覚症状がないことが多い【医療機関での治療に結びつかなかったり生活習慣の見直しに至らず、重症化するケースが後を絶たない。本人の生活の質（QOL）を低め、医療費などの社会保障費の高騰につながる。】 ・ QOL向上のためにも、生活習慣の改善や早期の医療機関の受診などの行動変容が重要
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期からの切れ目のない支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊婦健診結果に基づく保健指導や乳幼児健診後のフォローを、継続して実施します。特にこどもはその成長発達段階において解決すべき課題も変化していくため、継続した切れ目のない支援を行います。 2. 重症化予防対策の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 健診結果に基づき、生活習慣病リスクに応じた効果的な保健指導を実施します。 ・ よりハイリスクの方々には二次健診等を活用することで、自分の身体の状態への気づきを促し、行動変容をもたらすような相談、支援を実施します。 ・ 医療機関との連携をはかり、病気を治療中の方にも重症化予防の観点も含め、保健指導も連携して行います。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
いきいきよみたん21（第2次）	健康推進課	H25～H34
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

健康推進課	国保持会各種健康教育事業	国保持会各種健康相談事業	
-------	--------------	--------------	--

○関連する事業

健康推進課	母子保健事業		
-------	--------	--	--

(2) 健康づくりの推進

④生涯にわたる健康づくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄県は肥満率全国一位【歴史的背景から食生活の欧米化や車社会による運動不足、さらには夜型社会による生活リズムの乱れなど、幼少期から生涯にわたった生活習慣上の課題が多い】 ・ 本村においては、メタボリックシンドロームとその予備群を合わせた割合は 34.7%となっており、全国平均より高い現状にある。 ・ 本村の死亡原因のうち、「がん」「心疾患」「脳血管疾患」による死亡が上位を占めている。 ・ 生活習慣病が起因となる「心疾患」や「脳血管疾患」の予防【村民一人ひとりが自分自身や家族の健康に関心を持ち、より良い生活習慣と、病気の予防に心がける意識の醸成や環境づくりが必要】
-------	---

主な施策	<p>1. 健康意識の向上に向けた取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民一人ひとりが自分自身や家族の健康保持・増進に必要な情報を知り、理解し、適切に活かしていくことができるよう、村民の健康意識の向上に取り組めます。 ・ 地域や学校、職場、行政が互いに支え合い、社会全体で健康づくりの取り組みがされるよう連携を推進します。 <p>2. 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠期、子どもから高齢者までの全てのライフステージにおいて、栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙に関する生活習慣の改善と、歯・口腔の健康づくりを推進します。 <p>3. データを活用した保健事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レセプト、健診情報等のデータの分析に基づく効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
いきいきよみたん 21 (第2次)	健康推進課	H25~H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

健康推進課	保健衛生事務運営事業	地域保健活動推進事業	健康づくり推進事業
	健康増進センター管理事業		

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（介護予防・生活支援サービス事業）	高齢者福祉地域支援事業（一般介護予防事業）
都市計画課	パークゴルフ場運営事業	

(3) 高齢者福祉の推進

① 持続可能な介護保険制度の運営

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者社会の進展に伴う介護給付費の増加 ・ 沖縄県介護保険広域連合構成市町村における保険料（基準月額：1 ランク）の維持に向けた取り組み ・ 村民のニーズに合った介護サービス基盤づくり ・ 介護保険料の徴収率の改善
-------	--

主な施策	<p>1. 適切な介護認定の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービスを必要としている方に適切な給付を行うため、また、過度な介護給付サービスの給付を防ぐため介護認定の際に家族・キーパーソン、ケアマネージャー等との話し合い、聞き取りを行い、適切な介護認定・サービス給付へつなげるよう努めます。 <p>2. 介護保険料の納付推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険料の適正な納付のため、介護保険制度の周知、理解を得るための丁寧な説明に努めます。 <p>3. データを活用した保健事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民のニーズに合った介護サービスを提供できるよう、施設整備等の調整に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
第7期読谷村介護保険事業計画	福祉課	H30~H32
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	沖縄県介護保険広域連合運営事業	
-----	-----------------	--

○関連する事業

福祉課	在宅老人福祉運営事業	
-----	------------	--

(3) 高齢者福祉の推進

② 介護予防の推進

現状・課題

- ・ ゆいまー共生事業及び一般介護予防事業（コーヒージャブ、がんじゅ〜広場、はつらつ運動教室等）、健康増進センターにおける水中運動教室やストレッチ教室等の実施
- ・ 老人クラブ活動及びシルバー人材センター運営への支援を通じた生きがいづくり
- ・ 高齢者人口の増加⇒医療費、介護給付費の増大が予想される。（再掲）
- ・ 要介護認定者の有病状況より、ほとんどの方が筋骨格系の疾患を抱えながら、かつ、生活習慣病からくる、脳・心・腎の血管系の疾患を保有していることから、重症化・重度化のリスクがある。（再掲）
- ・ 支え手となる若い世代の減少と、地域の変化【高齢化、自治会未加入者の増加、地域のつながりの希薄化】
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業が開始したことによる、介護予防普及啓発の充実や地域における新たな担い手の育成
- ・ ゆいまー共生事業の充実【ボランティアの確保、自治会未加入者の参加促進、プログラムの充実】
- ・ 診療所、健康増進センターや民間事業者と連携した地域での介護予防が必要

主な施策

- 1. 健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進**
 - ・ 幅広い世代において健康を維持・増進し、介護予防につなげられるよう、フレイル対策等、保健事業と介護予防を一体的に取り組みます。
- 2. 多様な介護予防の取り組みの推進**
 - ・ ゆいまー共生事業や通所型介護予防事業をはじめ、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防の普及啓発の充実、地域介護予防活動支援事業等を推進します。
- 3. 地域包括ケアシステムの深化・拡大**
 - ・ 地域資源の掘り起こし、多様な通いの場の創設、医療・介護基盤の確保、関連ネットワークの充実等、いつまでも住み慣れた地域で生活できるよう、地域包括ケアシステムの深化・拡大に努めます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
第7期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30～H32
いきいきよみたん21（第2次）	健康推進課	H25～H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（包括的支援事業）	高齢者福祉地域支援事業（介護予防・生活支援サービス事業）	高齢者福祉地域支援事業（一般介護予防事業）
-----	----------------------	------------------------------	-----------------------

○関連する事業

福祉課	老人福祉事務運営事業	シルバー人材センター事務運営事業	老人福祉センター施設管理運営事業
健康推進課	成人保健事業	健康増進センター管理事業	高齢者予防接種事業

(3) 高齢者福祉の推進

③生きがいづくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆいまーる共生事業及び一般介護予防事業（コーヒーシャープ、がんじゅ〜広場、はつらつ運動教室）健康増進センターにおける水中運動教室やストレッチ教室の実施（再掲） ・ 老人クラブ活動及びシルバー人材センター運営への支援を通じた生きがいづくり。（再掲） ・ ゆいまーる共生事業の充実【ボランティアの確保、自治会未加入者の参加促進、プログラムの充実】（再掲） ・ 多様な通いの場の創設（再掲） ・ 老人クラブ各サークル活動支援 ・ シルバー人材センターにおける仕事と担い手のミスマッチの解消 ・ 多世代交流については、イベントの開催だけではなく、普段からの交流活動のあり方の検討が必要
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゆいまーる共生事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人クラブ活動に参加できない高齢者や心身障がい者などの要援護者に対するふれあいサロン事業として今後も継続して実施します。 ・ 自治会未加入者の参加の呼び掛けやボランティアの確保・育成に取り組みます。 2. 高齢者の社会参加の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人クラブ（各種サークル活動のほか、伝統芸能の保存継承、地域の清掃活動、児童生徒の交通安全指導など）の多岐に渡る活動支援やシルバー人材センターの支援を通じて、高齢者の社会参加の促進、生きがいづくりや介護予防に取り組みます。 3. 多様な通いの場の創設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも参加し通うことができ、交流できる場の地域展開を目指します。通いの場に通うことで高齢者の外出するきっかけと交流する機会の増加を推進し、生きがいづくりや介護予防を目指します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
第7期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30~H32
いきいきよみたん21（第2次）	健康推進課	H25~H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	老人福祉事務運営事業	敬老祝金交付事業	老人福祉センター施設管理運営事業
	シルバー人材センター事務運営事業		

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（介護予防・生活支援サービス事業）	高齢者福祉地域支援事業（一般介護予防事業）
健康推進課	健康増進センター管理事業	
都市計画課	パークゴルフ場運営事業	

(3) 高齢者福祉の推進

④ 日常生活支援の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者人口の増大・支え手となる若い世代の減少と、地域の変化【高齢化、自治会未加入者の増加、地域のつながりの希薄化】（再掲） ・ 認知症対策の充実 ・ 独居高齢者等への配食サービス ・ 地域包括ケアシステムの深化・拡大【高齢者数の増加を見据えた医療・介護基盤の確保、関連ネットワークの充実、人材育成等】 ・ 在宅介護者への支援【在宅介護者のニーズの把握、介護者に対するフォロー】 ・ 介護予防、日常生活自立支援事業、認知症高齢者の見守りや行方不明時の早期発見等
-------	--

主な施策	<p>1. 高齢者の尊厳ある暮らしの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の相談に対して地域包括支援センター及び関係機関での相談体制の充実をはかります。 ・ 認知症等で判断能力が低下した高齢者等に対する権利擁護事業、成年後見人利用支援の推進を目指します。 ・ 高齢者虐待の予防をはかるとともに、虐待の早期発見・早期対応が可能な体制の構築に努めます。 <p>2. 生活支援サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関と連携し、ホームヘルプサービスをはじめ、外出支援、買い物支援、配食サービス等、今後の高齢者人口の増加を想定したサービス提供体制の構築に努めます。 <p>3. 認知症の方にやさしいむらづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い年齢を対象とした講演会や認知症サポーター養成を通じて、認知症に関する普及啓発をはかります。 ・ 認知症地域支援推進員による認知症高齢者相談の充実をはかります。 ・ 認知症の早期発見・早期対応ができるよう、村内の認知症サポート医及び関係機関とのネットワークづくりに努め、認知症の本人及び家族の支援体制の構築をはかります。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
第7期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30~H32

○事業プログラム

福祉課	在宅老人福祉運営事業	老人福祉事業(高齢者等生活支援)	高齢者福祉地域支援事業（任意事業）
	高齢者福祉地域支援事業（生活支援体制整備事業）	高齢者福祉地域支援事業（地域ケア会議推進事業）	高齢者福祉地域支援事業（認知症施策推進事業）

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（介護予防・生活支援サービス事業）	社会福祉事務運営事業	
-----	------------------------------	------------	--

(3) 高齢者福祉の推進

⑤在宅医療・介護連携の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケアシステムの深化・拡大【高齢者数の増加を見据えた医療・介護基盤の確保、ネットワークの充実、人材育成等】(再掲) ・ 在宅介護者への支援【在宅介護者のニーズの把握、介護者に対するフォロー】(再掲) ・ 診療所や民間事業者と連携した地域での在宅医療・介護連携が必要
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域包括ケアシステムの深化・拡大(再掲) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源の掘り起こし、多様な通いの場の創設、医療・介護基盤の確保、関連ネットワークの充実等、いつまでも住み慣れた地域で生活できるよう、地域包括ケアシステムの深化・拡大に努めます。 2. 看取りやターミナルケア等の機能の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の「人生の最期をどのように迎えたいか」というニーズを把握するとともに、「看取り」についての村民の意識啓発をはかり、必要なサービスの機能確保に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
第7期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30~H32
第7期読谷村介護保険事業計画	福祉課	H30~H32
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	高齢者福祉地域支援事業(在宅医療・介護連携推進事業)		
-----	----------------------------	--	--

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業(介護予防・生活支援サービス事業)	高齢者福祉地域支援事業(生活支援体制整備事業)	
診療所	診療所特会医業事業	診療所特会介護事業	

(4) 地域医療の充実

① 村立診療所の安定運営

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村立診療所の安定運営 ・ 村立診療所のあり方【築約 40 年の施設の維持管理、村立診療所が担うべき役割や方向性（健康福祉部各課との連携）、運営の健全化等に向けた取り組み】 ・ 村内医療機関の状況の把握【外来機能を当分の間は維持しながら、在宅医療に繋がる外来機能や、自立支援に繋がるリハビリ機能とするなど、新たな役割に応じた機能に絞る必要がある。】 ・ 在宅医療と介護連携のあり方【在宅（自宅・施設）療養者の増加を見据えた連携基盤の確保】 ・ 看取りやターミナルケアの推進【医師を支える訪問看護ステーション等の把握、また、施設職員への看取りへの理解普及】 ・ 認知症サポート医として、関係機関との連携 ・ 予防医療と介護予防への対応
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外来機能のバランスをとりながら、在宅医療の推進をはかります。 ・ 福祉課と連携し、自宅・施設における看取りやターミナルケアへの理解と普及をはかります。 ・ 介護事業所と連携し、在宅医療の推進をはかります。 ・ 研修医を受け入れることで、在宅医療の推進をはかります。 2. 在宅医療と介護連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅（自宅・施設）療養者の増加を見据えて福祉課と連携し、関係機関と情報を共有することで、連携基盤の確保をはかります。 3. 認知症サポート医として、関係機関との連携の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の早期発見・早期対応として、福祉課、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所などの関係機関との連携をはかります。 4. 予防医療と介護予防の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器による視覚及び客観的データを活用した予防医療の推進をはかります。 ・ フレイル（虚弱高齢者）や要支援者等の自立支援に繋がるリハビリ機能とすることで、介護予防の推進をはかります。 5. 診療所健康相談の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ かかりつけ医として、健診結果から必要な健康相談を行います。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

診療所	診療所特会繰出事業	診療所特会一般管理事業	診療所特会財政調整基金積立事業
	診療所特会医業事業	診療所特会介護事業	診療所特会施設整備事業
	診療所特会利子償還事業	診療所特会諸支出金事業	診療所特会予備費

○関連する事業

福祉課	高齢者福祉地域支援事業（在宅医療・介護連携推進事業）	高齢者福祉地域支援事業（認知症施策推進事業）
-----	----------------------------	------------------------

(4) 地域医療の充実

②民間医療機関との連携充実

現状・課題

- ・ 本村の地域医療の脆弱化や対応不足の部分をどのように補うべきかを地域全体の課題として考えていく必要がある。
- ・ 在宅診療を対応している医療機関が少ない。
- ・ 病診連携、診診連携の構築
- ・ 病院から地域に戻される患者が増加【逆紹介】
- ・ 地域のクリニックに求められる医療の質の変化【在宅医療の担い手】
- ・ 単独医の高齢化による診療効率低下【医療資源の減少】
- ・ 在宅医療を対応する医療機関の支援【訪問看護ステーションとの連携、施設との連携、介護事業所との連携】
- ・ 高齢者の増加を見据えた医療・介護基盤の確保

主な施策

- 1. 部署横断的な取り組みによる地域包括ケアシステムの構築の推進**
 - ・ 高齢者の増加を見据えた医療・介護の基盤づくり、ネットワークの充実をはかります。
 - ・ 村内及び圏域の医療情報を村民に周知することで、村内及び圏域での医療サービスの充実をはかります。
 - ・ 関係する機関と情報を共有することで、必要とする医療機関の情報提供をはかります。
- 2. 地域医療ネットワークの構築**
 - ・ 地域医療の充実をはかるため、村内クリニックや介護事業所との連携強化に努め、時代に相応した地域医療ネットワークの構築に取り組みます。
- 3. 民間の回復期～療養病床施設等の誘致に向けた調査研究の強化**
 - ・ 民間の回復期～療養病床施設等の誘致については、村内ニーズや地域医療状況等を勘案して関係機関と連携して取り組みます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
第7期読谷村高齢者保健福祉計画	福祉課	H30～H32
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(5)障がい者（児）福祉の推進

①ライフステージに応じた自立支援

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者（児）のニーズを踏まえたサービスの充実 自立支援医療費の給付の今後も継続した適正な給付 村立保育所における障がい児保育の実施 住宅入居等支援、グループホームの整備 障がい者の就労移行支援、就労継続支援 サービス提供事業所及び計画相談員の確保
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 各種障がい福祉サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> 訪問系・日中活動系・居住系等の各種障がい福祉サービスの充実をはかります。 ケアマネジメントの強化 <ul style="list-style-type: none"> 計画相談員の資質向上に努め、障がい者（児）のエンパワメント及び生活の質の向上につながるよう、ケアマネジメントの強化をはかります。 自立支援医療費の適正な給付 <ul style="list-style-type: none"> 社会活動を円滑にするために必要な更正医療、育成医療の給付、精神通院医療を普及します。 保育所等訪問支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> 障がい児の状態に応じた療育支援が行われるよう、受け入れ態勢の充実をはかります。 入居支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> 障がいのある人が地域で安心して生活を送ることができるよう、住まいの確保に関する支援に努めます。 就労支援と雇用機会の拡大 <ul style="list-style-type: none"> 一般就労への移行を促進していくため、障がい者就労の拡大に向けた啓発活動、障がい者の状況や能力に応じた就労移行支援、就労定着支援に努めます。 農業と福祉の連携（読谷型農福連携）の実施 <ul style="list-style-type: none"> 農業と福祉的就労のマッチングをすすめ、農業の労働力不足、就労継続支援事業利用者の工賃向上に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
第3次読谷村障がい者計画	福祉課	H30～H35
第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	福祉課	H30～H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31
読谷村障害児等保育実施要綱	こども未来課	

○事業プログラム

福祉課	障害者自立支援事業	障害児福祉事務運営事業	
-----	-----------	-------------	--

○関連する事業

こども未来課	南保育所運営事業	読谷保育所運営事業	認可保育園運営事業
--------	----------	-----------	-----------

(5)障がい者（児）福祉の推進

②生活支援・相談支援体制の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費助成の今後も継続した適正な給付 ・ 相談支援体制機能の強化
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な情報の提供や助言等を行うため、関係機関との連絡調整等の必要な援助を行います。 2. 重度心身障がい者（児）への医療費の助成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 重度心身障がい者（児）に対し、必要な医療を適切に受け取ることができるよう医療費を助成し、適正な給付に努めます。 3. 保健・福祉・医療サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健、福祉、医療と連携し、障がいとなる病疾患の早期発見、早期対応に努めるとともに、相談窓口の充実をはかります。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
第3次読谷村障がい者計画	福祉課	H30~H35
第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	福祉課	H30~H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31

○事業プログラム

福祉課	重度心身障害者（児）医療費助成事業	地域生活支援事業	
-----	-------------------	----------	--

○関連する事業

健康推進課	母子保健事業		
-------	--------	--	--

(5)障がい者（児）福祉の推進

③共に生きる社会づくり

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者（児）・障がいへの理解を深めるための広報、イベント開催に向けた関係団体との連携 ボランティアの推進 読谷村地域自立支援協議会、社会福祉協議会の組織基盤強化 民間事業所と住居確保、就労支援に向けた取り組み強化
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. ノーマライゼーションの理念の普及と啓発 <ul style="list-style-type: none"> 各種メディア、講演会、イベント等を通じて障がいに対する理解を深める機会づくりに取り組みます。 ノーマライゼーションの考え方を実践した環境づくりに取り組みます。 2. ボランティア養成講座等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ボランティア意識の向上をはかるとともに、ボランティア養成講座などを行い、ボランティア登録を促す取り組みに努めます。 3. 関係機関とのネットワーク体制の構築、連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> 読谷村自立支援協議会、社会福祉協議会を中心とする関係機関とのネットワーク体制の構築、連携の強化に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
第3次読谷村障がい者計画	福祉課	H30～H35
第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	福祉課	H30～H32
読谷村住生活基本計画	施設整備課	H24～H33

○事業プログラム

福祉課	身体障害者福祉事務運営事業		
-----	---------------	--	--

○関連する事業

福祉課	地域生活支援事業		
施設整備課	公営住宅事務事業	住宅リフォーム助成支援事業	

(6) 国民健康保険・国民年金制度の安定的な運営

①療養費の適切な給付

現
状
・
課
題

- ・ 国民健康保険制度の周知等【資格の取得または喪失手続きの漏れ・遅れがあるため、医療費等の給付に誤りが生じる。】
- ・ 高齢者の増加や医療の高度化により一人当たりの医療費支出が増加している。

主
な
施
策

1. 資格・給付の適正化
 - ・ 多様な広報媒体を活用し、制度の啓発及び早期手続きの勧奨を行います。
2. 医療の適切な利用の推進
 - ・ 医療費通知やジェネリック医薬品利用促進通知を送付し、医療費の適正化をはかります。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

健康保険課	国保持会一般管理事業	国保持会趣旨普及事業	国保持会一般被保険者療養給付事業
	国保持会退職被保険者等療養給付事業	国保持会一般被保険者療養事業	国保持会退職被保険者等療養事業
	国保持会審査支払手数料事業	国保持会一般被保険者高額療養事業	国保持会退職被保険者等高額療養事業
	国保持会一般被保険者高額介護合算療養費事業	国保持会退職被保険者等高額介護合算療養費事業	国保持会出産育児一時金事業
	出産育児一時金審査支払手数料事業	国保持会葬祭事業	国保持会保健衛生普及事業

○関連する事業

--	--	--	--

(6) 国民健康保険・国民年金制度の安定的な運営

②保険税（料）の適正な課税・徴収

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> 資格の取得及び喪失により、税額の更正（変更）が生じるため誤納付が発生 未申告により軽減判定が適用できない 期限内納付が難しい方、累積滞納者が一定数存在
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国民健康保険制度の周知・未申告者に対する申告勧奨 <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険制度の啓発に努めるとともに、未申告者に対し早期手続きを勧奨します。 2. 口座振替の勧奨 <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険税の納め忘れを防ぐため、口座振替での納付を勧奨します。 3. 納付相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> 納付困難者に対する窓口等での分割納付等の相談を実施します。 4. 適切な滞納処分の実施 <ul style="list-style-type: none"> 督促状・催告書の発送、預貯金調査・給与照会の実施、資産の差押を実施します。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

健康保険課	国保持会賦課徴収事業	国保持会一般被保険者保険税還付金事業	国保持会退職被保険者等保険税還付金事業
	国保持会一般被保険者還付加算金事業	国保持会退職被保険者等還付加算金事業	後期高齢者医療徴収事業
	後期高齢者医療保険料還付金事業	後期高齢者医療還付加算金事業	

○関連する事業

--	--	--	--

(6) 国民健康保険・国民年金制度の安定的な運営

③国民健康保険及び後期高齢者医療の安定運営

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度に行った国保税率等の見直し以降、収支は改善傾向だが、高齢者の増加や医療の高度化により一人当たりの医療費支出は増加している。
-------	---

主な施策	<p>1. 健全な国民健康保険及び後期高齢者医療保険の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険税（料）の収納対策の強化、医療費の適正化に取り組みます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

健康保険課	国保特会繰出事業	沖縄県後期高齢者医療広域連合運営事業	後期高齢者医療特会繰出事業
	国保特会連合会負担金事業	国保特会運営協議会事業	一般被保険者医療給付費事業費納付金事業
	退職被保険者医療給付費事業費納付金事業	一般被保険者後期高齢者支援金等事業費納付金事業	退職被保険者後期高齢者支援金等事業費納付金事業
	介護納付金事業費納付金事業	共同事業拠出金事業	財政安定化基金拠出金事業
	国保特会財政調整積立金事業	国保特会利子償還事業	財政安定化基金償還金事業
	国保特会償還金事業	国保特会予備費	後期高齢者医療一般管理事業
	後期高齢者医療広域連合納付金事業	一般会計繰出事業	後期高齢者特会予備費

○関連する事業

健康推進課	国保特会特定健康診査等事業	国保特会各種健康教育事業	国保特会各種健康相談事業
-------	---------------	--------------	--------------

(6) 国民健康保険・国民年金制度の安定的な運営

④国民年金制度の周知

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低所得者、学生への免除制度の周知、相談【年金受給権の確保】
-------	---

主な施策	<p>1. 国民年金制度の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制度の意義・役割について、広報誌等を活用して継続的に周知啓発をはかります。 ・ 無年金者がなくなるよう制度の普及に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

住民年金課	国民年金取扱事務事業		
-------	------------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

4) 互いに 勢い起ち黄金花咲さー (人集い活力と魅力あふれるむらづくり)

(1) 農業の振興

① 地域特性を活かした農業の振興

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小ギク、甘しょに続き、新たに「ニンジン」が拠点産地に認定された。 ・ 既存の農作物の生産振興と新たな作目の選定 ・ 高付加価値化・ブランド化の検討 ・ 安全・安心で新鮮な農産物の安定提供への対応 ・ 資源循環型農業への取り組み
-------	---

主な施策	<p>1. 農業生産の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各農業者団体や沖縄県農業改良普及センターをはじめ、営農技術指導・普及をはかります。 ・ 安定した農業経営の基盤づくりを進めるため、生産・出荷計画、経理等の経営のノウハウの定着化を促進します。 ・ 振興作目毎に生産振興をはかるために、生産量の拡大・ブランド化・施設整備や機械化・新技術の導入等の施策に取り組みます。 <p>2. 高付加価値化・ブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 甘しょの流通・販売を促進することで「読谷紅芋」のブランド化を再構築するなど、高付加価値化への仕組みづくりを行い、ニンジンについては、甘しょに次ぐ新たな品目として、関係機関が一体となってブランド化を目指します。 <p>3. 生産者組織の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷団体・部会・作目を超えた情報交換や農業技術・農業経営など、村内における担い手としての横の連携強化に取り組みます。 <p>4. 資源循環型農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耕畜連携による家畜排せつ物等の有機資源を活用した堆肥化を促進するため、簡易で低コストの処理施設の検討を行います。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村営農振興ビジョン	農業推進課	H31~2028
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

農業推進課	農業事務運営事業	農業振興事業	特殊病害虫防除事業
	紅イモ振興事業(★産業)	さとうきび振興事業	先進農業支援センター運営事業
	花卉振興事業	果樹振興事業(★産業)	畜産業振興事業
農業委員会	農業委員会事務運営事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(1) 農業の振興

② 営農環境の整備及び適正管理と秩序ある土地利用

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営畑地帯総合整備事業等による農業基盤の整備 ・ 瀬名波通信施設跡地の利活用 ・ 土地利用計画等による規制・誘導【農業振興地域の整備に関する法律、農地法、農業経営基盤強化促進法等に関わる施策連携】
-----------------------	--

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 瀬名波農業基盤整備事業の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業基盤整備等による瀬名波通信施設の跡地利用の推進をはかります。 2. 農業施設等の適正管理の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存圃場や長浜ダムを始めとする農用地及び農業施設の良い維持管理に取り組みます。 3. 農業振興地域整備計画の適正運用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業振興をはかるべき地域を明らかにし、農地の有効利用と農業の近代化のための施策を総合的かつ計画的に推進します。 4. 中間管理機構制度の活用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 遊休農地を防ぐために、関係機関と連携して農地の有効利用をはかり、農地の流動化を進め、その農地については、担い手農家に農地利用集積をはかります。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
県営基盤促進事業	農業推進課	H31～2025
基幹水利施設ストックマネジメント事業	農業推進課	H31～2025
農業水路等長寿命化・防災減災事業	農業推進課	H31～2021
農業振興地域整備計画	農業推進課	H25～H31

○事業プログラム

農業推進課	農業振興地域整備計画事業	農地利用集積円滑化事業	バイオマス試験研究施設運営事業
	農業農村調査計画事業	団体営・土地改良区関係事業	農道等管理事業
	県営関係事業	農村公園維持管理事業	各種協議会負担金事業

○関連する事業

--	--	--	--

(1) 農業の振興

③担い手の育成・確保

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売農家の減少と自給的農家の増加 ・ 農業担い手の高齢化【少子高齢化が進行する中、総農家数や農業就業人口等が減少】 ・ 担い手、新規就農者の確保と支援 ・ 都市農業や農福連携による新たな農業像への挑戦
-----------------------	---

主 な 施 策	<p>1. 基幹的農家の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者の確保・育成に努め、将来的な地域農業を牽引するリーダーの人材育成をはかります。 ・ 農地・人的資源を効果的に活用する農地所有適格法人等の法人化を促進します。 <p>2. 新規就農者・女性就農者や退職者等の多様な担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存相談窓口の充実化をはかります。 ・ 新規就農者へ担い手育成研修や、専門的技術教育機関、農協等生産者団体と連携し、営農技術の定着をはかります。 ・ 意欲を有する女性就農者が、主体的に農業経営に参画できるよう支援します。 ・ 退職者等の人材についても、個々が持つ営農環境（農地、経験、知識、資金など）等を勘案し、就農等に向けた的確な助言を行います。 ・ 繁忙期の労働力確保のため、JAやシルバー人材センター、自治会等との連携をとおした営農サポートシステムの構築を検討します。 <p>3. 生産者組織の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷団体・部会・作目を超えた情報交換や農業技術・農業経営など、村内における担い手としての横の連携強化に取り組みます。 ・ 生産者の高齢化や販路の多様化等の生産環境の変化に応じ、より一層の組織強化と再構築に取り組みます。 <p>4. 農福連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家と福祉の現場をつなぐ、コーディネート機能の構築や本格的な農作業を請け負うシステムづくりを検討します。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村営農振興ビジョン	農業推進課	H31～2028
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

農業推進課	農業経営基盤強化促進対策事業	元気やさい振興事業[★産業]	読谷中部担い手育成用地利用事業
-------	----------------	----------------	-----------------

○関連する事業

--	--	--	--

(1) 農業の振興

④地産地消及び読谷型地域6次産業化による流通・販売の強化

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における分野を超えた連携のあり方【「読谷型地域6次産業化」による農業の付加価値を創造することが求められる】 ・ 地産地消での学校給食への取り組み ・ 読谷村農林水産物加工センターの活用【農福連携の可能性についての検討】 ・ 村民リフレッシュ農園の充実
-------	--

主な施策	<p>1. 6次産業化、農商工連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「読谷型地域6次産業化」を推進するために、地元事業者等との連携による地元産農産物を活用した商品開発や農家カフェ等、関係者と連携し幅広いゆんたんざ農業の推進をはかります。 ・ 付加価値の高い特産品開発や、そのような商品をアピールするために、イベントや特産品フェア等の開催などの取り組みを検討します。 <p>2. 学校給食とのさらなる連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地産地消コーディネーター」を配置する仕組みによる学校給食（保育所を含む）への地元産農産物の活用については、ファーマーズマーケット（ゆんた市場）を柱とする農産物（読谷産・県内産）供給システムの強化をはかり、今後とも地元産農産物を活用した「地産地消」を推進し、更なる読谷産農産物の利用率の向上に取り組みます。 <p>3. ファーマーズマーケットの拠点強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産者会等の関係者と連携し、農家と消費者（村民等）の関係づくりに取り組み、独自のトレーサビリティシステム（生産履歴管理）による安全で安心な農産物の提供、品目拡大や品質向上など、村民をはじめとする消費者ニーズへの対応に向けた体制づくりを促進します。 ・ 親子農園等の開設による体験交流型メニューの実現に向けて、関係者との体制づくりに取り組みます。 <p>4. 健康づくりとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読谷村農林水産物加工センターにおける農産物を活用した配食事業による、健康づくりへの支援に向けて、関係部署で施策連携を行う体制の構築に取り組みます。 <p>5. 村民農園の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの実績や事業効果を踏まえ、ニーズの掘り起しや新たな展開に向け、事業の充実に取り組みます。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村営農振興ビジョン	農業推進課	H31～2028
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

農業推進課	村民リフレッシュ農園維持管理事業	地産地消推進事業[★産業]	農産物直売加工施設運営事業
-------	------------------	---------------	---------------

○関連する事業

--	--	--	--

(2) 水産業の振興

① 安定した地域水産業の取り組み

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定置網及び定置網漁船の整備により安定した漁獲量の確保に努める。 ・ 既存の製氷施設の経年劣化によって出漁に遅れが出ている。【H31 年度に新規に製氷貯氷施設を整備予定】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安定した漁業活動のための支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定置網漁を中心に、付加価値の高い海ぶどうなどの海藻類の養殖業を推進して地域水産業の活性化をはかります。 ・ 鮮度の保持をはかり高付加価値販売に繋げるために、製氷施設の整備や鮮度保持技術の向上など経営安定に向けた支援に取り組みます。 2. 新たな担い手の発掘・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ ウミンチュの新たな担い手の発掘・育成に取り組むとともに、漁業従事者とマリン事業者との人材交流を検討します。 3. 農漁商工連携による所得向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ さらなる所得向上をはかるため、農漁商工連携を推進し、新たな商品開発や販路拡大に努めます。 4. 近隣市町村との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣市町村の漁業協同組合と協力体制の構築のため「浜の活力再生広域プラン」策定に向けた支援を行います。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

商工観光課	漁業振興補助金事業	読谷村都屋漁港鮮度保持施設整備補助事業	
-------	-----------	---------------------	--

○関連する事業

--	--	--	--

(2)水産業の振興

②開かれた漁港づくりによる新たな展開

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 大型定置網漁船を活用した漁業体験に加え、シンベエザメツアーやおさかなフェスタなどのイベントが定着し、外国人観光客も増加傾向にある。 荷捌き所と漁協直売店が一体となった水産物展示販売等施設の整備により、さらなる売上の増加が見込まれる。 毎月第3日曜日に読谷村漁業協同組合青壮年部による「みなとピクニック」が開催されている。 スマートフォンの普及により、気軽に情報発信できる。【SNS等をとおり、インバウンド客数が増加】
-------	---

主な施策	<p>1. 親しまれる漁港づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 都屋漁港を拠点とした「おさかなフェスタ」や「みなとピクニック」などのイベントを展開し、地域住民に親しまれる漁港づくりに取り組みます。 多種多様な水産観光資源を活かし、村内外からの来訪者を呼び込み、魅力ある漁港づくりに取り組みます。 <p>2. 地産地消の推進による安定した漁業活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 新鮮な地元産魚介類のPRを強化するとともに、学校給食やホテル・地元飲食店などでの活用を促進し、さらなる地産地消をはかります。 学校や家庭、地域において魚食育を推進し、さらなる消費拡大をはかります。 <p>3. 観光漁業の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 本村固有の水産観光資源を活かした観光漁業のさらなる活性化に向け、ダイビング業者や遊漁船との相互連携をはかりながら、地域活性化を促進します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村観光振興計画	商工観光課	H21～H30
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

商工観光課	水産業事務運営事業		
-------	-----------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(3) 観光の振興

①豊かな地域資源（ヒト、モノ、情報等）を活用したよみたん型ツーリズムの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 第2次観光振興計画がH30年度で期間を終える。第3次観光振興計画については策定業務が遂行していない。ゆたさむらビジョンとの整合性をみながら策定しなければならない。 高い経済効果を生むため、豊かな地域資源や観光地を活用した取り組みが課題。 今後も地域資源の掘り起こしとともに、資源を有効活用した、魅力ある観光振興に取り組み、各種団体の連携の強化、人材育成の推進が求められる。
-------	--

主な施策	<p>1. 第3次観光振興計画の策定・推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2次観光振興計画の取り組み実績などを検証し、各種計画との整合をはかり、現状に即した第3次観光振興計画を策定します。 <p>2. よみたん型ツーリズムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 本村の豊かな地域資源や、文化、経済団体等と連携したよみたん型ツーリズムを継承・発展させるため、世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアムなどの新たなコンテンツを活かした魅力ある観光振興に取り組みます。 <p>3. 観光推進体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会の組織強化及び観光関連事業者との連携を強化し、魅力ある観光振興に取り組みます。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村観光振興計画	商工観光課	H21～H30
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

商工観光課	観光推進事業[★産業]	喜名番所維持管理事業	観光振興事務運営事業[★産業]
	公衆用トイレ管理事業	残波岬いこいの広場維持管理事業	

○関連する事業

商工観光課	電光掲示板管理運営事業		
-------	-------------	--	--

(3) 観光の振興

②多様化するニーズに対応できるマーケティングの強化

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・リーガルウエディングの増加【H28年は141組で県内1位】 ・毎年20団体あまりのスポーツコンベンションの受入を行っている。 ・プロスポーツ団体の本拠地などにおいて、村をアピールするイベントの開催などスポーツコンベンション誘致活動を実施しているが、スポーツコンベンションを推進する上での村民利用とのバランスや地域への波及効果の増加が課題 ・県外から観光に来る観光客のみならず、MICEや宿泊形態の需要の多様化、外国人観光客の増加などニーズが多様化している。 ・ICTなど最新技術を活用したプロモーションなどは、技術革新が早く時代に合った技術を提供するためのコストが大きい
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツコンベンションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツキャンプ地読谷としてのブランドを確立し、継続的なキャンプの受入を行います。 ・村民に対しても徐々に認知度を高め、チームと親しみをもてるような取り組みを行い地域への波及効果拡大をはかります。 2. マーケティングを活用した新たな観光振興への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングにより、リーガルウエディングやMICEなどの新たなニーズを捉えるとともに、そのニーズに対応する体制を構築します。 3. 「第2のふるさと」づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・よみたん型おもてなしをとおして、民泊やスポーツキャンプ等で本村を訪れた方々の「第2のふるさと」になれるよう取り組みます。 4. リゾートウエディングの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・リゾートウエディングを目的とした観光客の誘客と受け入れ体制の強化に取り組みます。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村観光振興計画	商工観光課	H21～H30
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

商工観光課	ヨミタン情報発信事業【★産業】	ヨミタンブランド力向上事業【★産業】	スポーツコンベンション誘致促進事業【★観光】
	電光掲示板管理運営事業【★産業】		

○関連する事業

商工観光課	電光掲示板管理運営事業		
-------	-------------	--	--

(4) 商工業の振興

① 活力のあるむらづくりのための商工業の振興

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村内の商工事業者を支援するため、商工会振興事業を実施 ・ 村内の求職者へのスキルアップセミナーの開催をはじめ、相談・情報提供窓口として、グッジョブ・サポート読谷を設置（H24年度） ・ 村内で起業する方の支援体制を強化するため、商工会と連携し創業支援事業計画の認定を受けた。 ・ 中小企業振興条例が未制定 ・ 新規事業者の多くが融資ではなく補助金を希望している。 ・ 就労機会については、企業側と求職者とのミスマッチ【飲食店や宿泊業などの求人募集はあるが、求職者の希望条件や職種と一致していない。】 ・ 統計データでは、商店数は平成3年の438店から平成24年には174店と半数以下に減少 ・ ただし、近年は新たな商店、事業所が立地しており商工会の会員数は増加している。 ・ カフェなどの新規出店が増加
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 商工会と連携した商工業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会と連携し、創業支援事業、融資制度の利用などを促します。また、商工会への補助金をとらして会員事業者への支援に取り組みます。 2. 就労支援事業の利便性向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣市町村と連携し、スキルアップセミナーの強化や、インターネットでの求人情報掲載の頻度向上など求職者に対して利便性のよい就労支援となるよう支援します。 3. 起業志望者への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村内での起業を目指す方に対しての情報発信などの支援をはかります。 4. 企業誘致・立地に向けた情報発信及び支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルなどを中心に企業誘致が続いていることから、今後も関係機関と連携してむらづくりに貢献する企業の誘致・立地を促進します。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

商工観光課	就労支援対策事業	商工業振興事務運営事業	商工会振興事業
	失業対策事業		

○関連する事業

--	--	--

(4) 商工業の振興

② 農漁商工観光連携等による地場産業の発展

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 地域の農水産業、観光業等との連携強化が必要【地域産品の内需拡大に加えて県内外へ供給をはかることで、新たな雇用の場の創出や人材育成、地域経済の活性化に大きく寄与する】 特産品や読谷村の景色などを『よみたんブランド』と認定しPRを行っているが認知度が低い。 地域振興センターに入居しているJA・村漁業協同組合・村商工会・村観光協会・FMよみたん、そして行政により「読谷村地域振興協議会」を設立
-------	--

主な施策	<p>1. 地場産業発展に向けた取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域産品の内需の拡大をはかるため、1次産業、2次産業と商工業者間の橋渡しや商品の開発などに対して支援を行います。 ブランディングの手法を活用し、『よみたんブランド』の認知度・価値を高め、県内外へアピールし地場産業の発展を推進します。 <p>2. 農漁商工観光連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 村内経済団体等で組織する「読谷村地域振興協議会」の強みを活かし、新たな特産品の開発や販路拡大に取り組み、地場産業の発展及び地域振興に努めます。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

企画政策課	地域振興セナ-運営事業[★産業]		
-------	------------------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(5)手わざ工芸の振興

①炎によるものづくりの振興

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統工芸関連事業により、県外プロモーションなどにより販路拡大支援を実施 ・ ヤチムン市を年3回程度の開催 ・ ヤチムン関係者の窓口となる組織の必要性【組織設立に関する意見交換会を実施（H28年度5回）。情報共有の場がない。土や薪などの原材料の確保】 ・ 後継者問題、世代交代への対応 ・ ガラス関係の事業者への行政としての支援は行われていない。 ・ 陶芸研修所運営事業により、生涯学習へ寄与 ・ 工房体験への対応【3箇所が対応可能】 ・ まなびフェスタにおいて、村民等へヤチムン体験（ろくろ）を実施 ・ 日常生活での活用
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織設立に向けての支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的な窯元の取り組みを支援するための組織となる組合設立に向けた支援を引き続き行います。 2. 販路拡大及び現地消費の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度から継続している読谷村工芸品県外プロモーション戦略事業にて読谷村産工芸品をPRし、認知度の向上及び販路開拓をはかります。また、テストマーケティングや展示会に出展することで読谷村への観光誘客を進め、工芸品の現地購入をはかるほか、リピーターの獲得に向け、村内工芸市にてヤチムンや本村観光パンフレットの配布等に取り組みます。 3. 地産地活の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の日常生活において、ヤチムンや琉球ガラスの生活雑器としての活用を促進します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村観光振興計画	商工観光課	H21～H30
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

商工観光課	伝統工芸振興事業		
-------	----------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(5)手わざ工芸の振興

②織と染の振興

現状・課題

- ・ 伝統工芸関連事業により、後継者育成をはじめ、県外プロモーションなどにより販路拡大支援を実施
- ・ 読谷山花織事業協同組合に「新商品開発検討委員会」が設立された。
- ・ 読谷山花織組合員数が減少傾向【後継者育成に取り組んでいるが、若手・中堅層の定着率が課題（専業で生活できる状況にない）】
- ・ 原材料の確保が課題
- ・ 紅型への行政としての支援は行われていない。
- ・ まなびフェスタにおいて、村民等へ花織体験を実施
- ・ 日常生活での活用

主な施策

1. 組織強化及び後継者育成支援

- ・ 国指定の伝統的工芸品である読谷山花織の継承のため、後継者の育成をはかるとともに、製品のさらなる質の向上のため、中堅技術者の養成を支援します。
- ・ 組合員数減少解決のため、問題抽出や対策を考える意見交換会議などを設け、課題解決に取り組むとともに、読谷山花織事業協同組合の健全な経営に向けて支援します。

2. 新商品開発及び販路拡大

- ・ 生産の拡充と販路拡大を目指し、伝統的な読谷山花織の継承を基本とし、日常生活でも取り入れやすいデザインや色合いなど新しい商品の開発を支援します。また、読谷村工芸品県外プロモーション戦略事業による販路拡大の促進をはかります。

3. 広報周知及び普及活動の強化

- ・ 読谷山花織の認知度向上をはかるため、インターネットによる情報発信のほか、沖縄工芸ふれあい広場出展などの支援を行います。また、来訪客や社会見学等で訪れる学生などへの普及をより良くするための説明資料の作成を支援します。

4. 地産地活の推進

- ・ 村民の日々の暮らしにおいて、読谷山花織や紅型の活用を促進します。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村観光振興計画	商工観光課	H21～H30
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

商工観光課	伝統工芸振興事業		
-------	----------	--	--

5) うち揃て創らな平和の世ー(平和で平等な協働のむらづくり)

(1) 住民自治の推進

① 村民による地域活動や自治活動の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 自治会未加入者の増加【南部地域の都市化、北部地域の村外からの移住等】 地域でのつながりの希薄化 青年会や子ども会、婦人会などの活動の低下【自治会単位における各種団体の位置づけと社会教育団体としてのズレ】 大震災を境にした地域コミュニティの重要性が再認識【行政区域を単位とした防災、福祉活動の展開】 村民の行政施策への参加 読谷村自治基本条例制定の見直しの必要性【行政区域の実態を踏まえた新たな展開、行政区域と「読谷村字別構想」の関係性】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 自治会加入促進に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 各自治会活動の紹介を広報誌等により周知をはかるなど、加入促進への取り組みを支援します。 地域活動充実のための支援 <ul style="list-style-type: none"> 各自治会の特色を活かした地域づくりへの支援をはかります。 日常生活をより豊かにするため各テーマで自主活動しているグループ等を支援し、協働のむらづくりの担い手となるよう取り組みます。 行政区域における諸活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 行政区域の意義や活動情報の周知をはかり、地域福祉や防災活動等の充実に努めるとともに、むらづくりに参画できる機会を創出します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村字別構想・第2次字別構想	企画政策課	
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31

○事業プログラム

総務課	行政事務運営事業【★】	自治功労表彰式典事業	叙勲・褒章受章祝賀会事業
	公用車貸出事業		
企画政策課	字別構想推進事業【★】		
生涯学習課	宇座コミュニティ施設建設事業【★】	大木地区学習等供用施設改修事業【★】	

○関連する事業

--	--	--	--

(1)住民自治の推進

②的確な情報発信・共有の促進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信の充実【SNS 等の活用のあり方】 ・ ホームページ運営事業【広報紙やFMラジオ放送と併せた行政情報の提供サービス。読谷村公式フェイスブックも併用】 ・ 統計情報を含めた村民向けの情報発信の充実 ・ SNS を含め村民と双方向でのまちづくりの情報交換のあり方【例えば、村民ひとり一人が感じる良好な景観情報。情報集積、マッピング等】
-------	--

主な施策	<p>1. 魅力ある情報発信の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報よみたん等の既存媒体の読みやすさを向上させるとともに、むらづくりの興味がわくような政策情報や行政サービスコーナーを設けます。 ・ コミュニティ FM による行政情報の発信など、さまざまな情報媒体を活用します。 <p>2. 迅速でテーマに沿った情報発信の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民誰もが迅速で的確に必要な情報にアクセスできるよう、村公式ホームページの改善に努めます。 ・ 村公式 SNS を充実させ、子育てや福祉など村民の目的に沿った行政サービスや緊急性の高い防災情報等をプッシュ型で配信することにより情報伝達の充実をはかります。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	情報中継車管理事業	広報事務運営事業[★331174]	ホームページ運営事業
	行政懇談会開催事業		

○関連する事業

--	--	--

(1)住民自治の推進

③村民による自発的なむらづくりの推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の行政施策への参加 ・ 読谷村ノーベル平和賞を夢みる村民基金収益金事業の安定的運用への対応【基金収益の見通し】 ・ ヨミタン大学運営事業の発展方向【他施策展開との連携の可能性】 ・ 読谷村自治基本条例制定の見直しの必要性【行政区域の実態を踏まえた新たな展開、行政区域と「読谷村字別構想」の関係性】
-------	---

主な施策	<p>1. 協働のむらづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民からの意見・提言を村政運営へ反映させるため、行政懇談会やパブリックコメント等の取り組みを推進します。 ・ ヨミタン大学の運営をとおして、地域課題の解決や地域振興等、さまざまな地域ニーズについて村民とともに考える協働のむらづくりに取り組みます。 <p>2. ノーベル平和賞を夢見る村民基金を活用した地域活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーベル平和賞を夢見る村民基金を活用して、村民自らが考え、実践する特色ある地域づくりを支援します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32

○事業プログラム

企画政策課	「ノーベル平和賞を夢みる村民基金」収益金事業【★331174】	ヨミタン大学運営事業【★331174】	
-------	---------------------------------	---------------------	--

○関連する事業

--	--	--	--

(2) 平和むらづくりの推進

①戦争の語り部の発掘・育成と戦争遺跡等の活用

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 戦争体験者が減少する中、戦時記録資料や遺跡等の保存及び戦争の記憶継承に関するあり方の検討が必要 平和ガイドの会の活動支援【会員の後継者育成等】 戦時記録資料や遺跡等の保存
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 戦争の歴史を後世へと継承する取り組み <ul style="list-style-type: none"> 戦争体験者からの証言を積極的に収集し、音声並びに映像記録として保存に努め、その活用を推進します。 村内戦跡の保存継承の推進と平和教育への活用 <ul style="list-style-type: none"> 村内の戦跡等の修復等、その保存と継承に努めるとともに平和教育への積極的な活用を努めます。 読谷バーチャル平和資料館の更新と積極的活用 <ul style="list-style-type: none"> ICT 技術を活用したこれからの時代に沿ったバーチャル資料館のリニューアルをはかるとともに、平和を希求する情報を積極的に発信します。 平和ガイドの育成 <ul style="list-style-type: none"> 戦争体験者との交流を中心とした平和ガイドの育成を積極的にすすめ、その活動を支援します。 平和を考えるきっかけづくり <ul style="list-style-type: none"> 読谷まつりの前夜祭として平和を考えるきっかけとなるようピースコンサートを実施します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	平和行政推進事業		
-------	----------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(2) 平和むらづくりの推進

② 平和創造の推進

現
状
・
課
題

- ・ 地域移動平和創造展の実績が倍増
- ・ 学校や公民館の意識も徐々に向上
- ・ 講演会を開催し、村民の意識向上に寄与
- ・ 新たな事業展開の必要性【特に小学生～高校生などに対する新たな事業展開の検討】
- ・ 村民の主体的な平和創造活動への支援の充実等が求められる。

主
な
施
策

1. 平和創造展と地域移動展の継続的な実施
 - ・ パネル展や戦時資料を積極的に活用し、戦争の歴史を未来へと継承します。
2. 平和に関する図画・作文コンクールの継続的な実施
 - ・ 学校教育との連携による取り組みを継続し、さらなる平和教育の推進に取り組みます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

企画政策課	平和行政推進事業		
-------	----------	--	--

(2) 平和むらづくりの推進

③多様な時代に向けた平和・共生交流の推進

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな事業展開の必要性【特に小中学校生～高校生などに対する新たな事業展開の検討】 ・ 村民の主体的な平和創造活動への支援の充実等が求められる。
-------	--

主な施策	<p>1. 読谷村平和行政の基本に関する条例の積極的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本村の平和行政を推進するために、条例に基づいた平和事業を積極的に行います。 <p>2. 平和・共生交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平和な共生社会の実現と他者理解のため、平和交流や世代間交流の場、学びの機会の創造に努めます。 <p>3. 村民との協働による平和創造活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーベル平和賞を夢見る村民基金等を積極的に活用し、村民自らが考え、実践する平和創造活動を支援します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

--	--	--

○関連する事業

企画政策課	平和行政推進事業	「ノーベル平和賞を夢みる村民基金」収益金事業
-------	----------	------------------------

(3)男女共同参画・人権尊重の推進

①人権を尊重し多様な生き方の実現を目指す取り組み

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無料法律相談開催（毎月3回）【月によっては相談人数が超過する場合がある。】 ・ 法務局との連携による人権困りごと相談所を年4回開設。 ・ 行政評価事務所との連携による行政相談を実施【行政相談員が各自治会を巡回】 ・ 人権講演会の開催
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 村民相談事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民一人ひとりの相談ニーズに基づいた、相談事業を推進するとともに、小さなことでも相談できるような窓口を設置します。また、児童相談所等専門機関との連携強化に努めます。 2. 人権講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 相互理解と人権尊重に関する講演会を、学校教育との連携や地域との協力により開催します。 3. ジェンダーに関する理解啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別によらない男女の在り方や尊厳、差別や慣習の是正に関する取り組みを進めます。 4. 性の多様性に関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ LGBT や多様な性についての学びと理解の場をととした人権尊重の意識啓発に努めます。 5. DV 等や児童虐待防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ DV 等や児童虐待防止に関する講演会を開催します。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28~H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31
第2次読谷村男女共同参画計画ーあやとりプランー	企画政策課	H25~H34

○事業プログラム

生活環境課	村民相談事業		
-------	--------	--	--

○関連する事業

企画政策課	女性政策推進事業		
-------	----------	--	--

(3) 男女共同参画・人権尊重の推進

②安心して働き続けられる環境づくり

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ あやとりプラン策定【男女が安心して働き続けられる環境づくり等】 ・ 各種講演会の開催 ・ ワークライフバランスの推進 ・ 雇用環境の変化と格差の増大【非正規雇用の増大、賃金格差、雇用の不安定化】
-----------------------	--

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 第2次読谷村男女共同参画計画「あやとりプラン」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 固定観念である性別による社会的役割を見直し、男女誰もが等しく社会参画し活躍できる環境を整えます。 「ワークライフバランス」による安心して働き続けられる社会環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事と生活を調和することによる相乗効果、子育てや社会活動と就労機会の男女均等推進をはかります。 安心な就労環境のためのサービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てと仕事の両立支援として、保護者のニーズにあったきめ細かなサービス（保育や医療等）の充実をはかります。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村男女共同参画計画－あやとりプラン－	企画政策課	H25～H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27～H31
第2次読谷村地域福祉計画	福祉課	H28～H32
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27～H31

○事業プログラム

--	--	--	--

○関連する事業

企画政策課	女性政策推進事業		
-------	----------	--	--

(3) 男女共同参画・人権尊重の推進

③女性の能力を活かすための積極的な取り組みの支援

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画週間における情報提供 ・ 講演会等を通じた男女共同参画に関する村民への意識啓発 ・ 読谷村女性会議の開催【平成 28 年度は開催回数を 1 回から 3 回へ増やした】 ・ 男女共同参画に関する認知度の向上 ・ 男女共同参画の充実のに向けた推進体制の強化
-------	--

主な施策	<p>1. 「あやとりプラン」に基づく男女共同参画への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画社会の実現に向け、「あやとりプラン」を活用した教育や意識啓発活動をとおり、家庭や地域社会における意識改革への取り組みを進めます。
------	--

○関連する主な計画等		
計画名	所管課	計画期間
第2次読谷村男女共同参画計画ーあやとりプランー	企画政策課	H25~H34
読谷村ゆたさむら推進計画	企画政策課	H27~H31
読谷村子ども・子育て支援事業計画	こども未来課	H27~H31

○事業プログラム		
企画政策課	女性政策推進事業	

○関連する事業		

(4) 情報化政策の充実

①情報システムを活用した電子自治体の実現

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹系システム、総合収納システムが平成 26 年度末に更改し、平成 27 年度より本格稼働 ・ 社会保障・税番号制度の施行に伴いシステムを改修し、証明書のコンビニ交付を開始 ・ 議会のライブ配信の実施 ・ 継続的なセキュリティ対策への対応【基幹システムに合わせたセキュリティ意識など、職員のスキルアップ】 ・ 行政情報システム整備事業【住民の各種情報のデータベース化・各システム間で効率的に共有・住民サービスの向上・行政内部の情報処理システムを庁内LANで安定的に運用・職員の事務負担の軽減・効率的な行財政運営】
-------	--

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行政事務の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・ RPA による自動化作業の積極的導入、また AI 導入による業務効率化の可能性を探ります。 2. 情報システムの共同利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の自治体の情報システム集約と共同利用をはかり、経費の節減及び災害時のデータ保全を行います。 3. 公金決済環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 税金や公共料金などの支払いに、クレジットカード決済環境を導入し、公金決済環境の充実をはかります。 4. 電子申請環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバー制度の情報連携により、書類を省略できる事務手続きについては、マイナポータルでの電子申請に対応する環境を整備します。 5. 地域情報環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報化社会に対応するため、情報インフラの状況を把握し、民間企業等と連携し地域情報環境の充実に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	行政情報システム整備事業	公衆無線LAN運営事業	
-------	--------------	-------------	--

○関連する事業

--	--	--	--

(4) 情報化政策の充実

② 統計情報のオープンデータ化

現
状
・
課
題

- ・ 統計調査の実施【国勢調査、経済センサス、農林業センサス、工業統計、学校基本調査】
- ・ 統計情報を含めた村民向けの情報発信の充実

主
な
施
策

1. 活用される統計を目指したデータの充実
 - ・ 活用される統計情報を目指し、情報収集の強化に努めます。
2. オープンデータ化に向けた調査研究
 - ・ 業務への活用や企業誘致促進のため、統計情報のオープンデータ化へ向けた調査研究を進めます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	統計事務運営事業	住宅土地統計調査事業	経済センサス調査区管理事業
	学校基本調査事業	工業統計調査事業	漁業センサス調査事業
	経済センサス事業	就業構造基本調査事業	国勢調査調査区設定事業
	農林業センサス事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(5) 基地問題への対応

①米軍基地から派生する諸問題への対応強化

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ トリイ基地の施設増強が続いており、今後対応の強化が必要 ・ 米軍人による事件、事故が増加
-----------------------	---

主 な 施 策	<p>1. 基地渉外の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍基地から派生する事件事故に関して、沖縄防衛局や警察機関等との連絡体制を構築し、迅速に対応する体制を整えます。 <p>2. 騒音被害の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍航空機の騒音を測定し、村内の騒音状況を把握するとともに、その改善に向け関係機関と連携し取り組みます。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	基地問題対策事業		
-------	----------	--	--

○関連する事業

--	--	--	--

(5) 基地問題への対応

②基地負担軽減への取り組みの強化

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ トリイ基地の施設増強が続いており、今後対応の強化が必要 ・ 米軍人による事件、事故が増加
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 沖縄県並びに沖縄県軍用地転用促進基地問題協議会等との連携協力体制の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基地問題の解決促進に向け、沖縄県をはじめとする各関係機関との連携協力をはかるとともに、日米地位協定の抜本的な見直しに取り組みます。 2. 村民と協働による基地問題への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基地があるが故の様々な問題に対し、村民及び関係機関と連携し基地負担の軽減に向けた取り組みに努めます。
------------------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	再編交付金事業基金積立事業		
-------	---------------	--	--

○関連する事業

企画政策課	基地問題対策事業		
-------	----------	--	--

(6) 健全な行財政運営

①時代にマッチした職員の資質向上

現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読谷村職員研修計画に基づいた職員研修事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> 【派遣研修（沖縄県市町村職員研修センター、市町村職員中央研修所等）】 【村独自研修（職階層研修、専門研修、特別研修）】 【共同研修（ゆがふう塾、自治体職員政策形成セミナー、かりゆし塾）】 【職場研修（職場内研修（OJT））】 【自主研修（自主企画研修、自主グループ研修）】 ・ 業務量の増加への対応【非正規職員が増加。職員バランスの崩れ（行政改革とのバランス）・ゆとりある業務ができず、職員の心身への影響の懸念。】 ・ 非正規職員を含む職員研修の全体像への対応 ・ 人材育成に関する基本方針が策定されていない。 ・ 他の自治体（県や他の市町村）との人事交流を実施【幅広い視野を持つ人材の育成が目的】 ・ 所定の目的が達成されているか疑問（職員の意識）
-----------------------	---

主 な 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 効果的な研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民ニーズの変化等に即応した政策形成能力や創造能力を有する人材を育成するための効果的な研修の実施に取り組みます。 2. 職員の意識改革 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の自己啓発制度の充実や人事評価制度の活用等により、職員の資質や能力の向上と意識の改革に努めます。 3. 自主研修制度の有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民協働によるむらづくり等に対応した職員を育成するため、自主研修制度の有効活用の促進をはかります。 4. （仮称）提案型業務改善作業部会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政事務上の課題解決に向けて、プロジェクトチームをつくり、縦割りの弊害を横断型で解消します。 5. 他の自治体や民間との共同した人材育成への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 官民連携による地域づくり人材の育成に取り組みます。
------------------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

総務課	職員研修事業	人事管理事業	総務事務運営事業
-----	--------	--------	----------

○関連する事業

--	--	--	--

(6) 健全な行財政運営

②健全な財政運営

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政状況【自主財源の確保プロジェクトによる徴収率の向上・現状は他類似団体との比較では良好】 ・ 総合情報センター（仮称）等の建設事業、待機児童解消に向けた認可外保育園の認可化移行促進などで多額の財源が必要。 ・ 更なる内部経費の節減をはかりつつ、公共施設建設基金や臨時財政対策債を適時有効に活用。 ・ 事業の効率化をはかる目的で、行政評価制度の導入に向けた調査・検討の継続。 ・ 事業のスクラップ&ビルドへの対応【行政評価制度の導入】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画的な財政運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来的に見込まれる財政需要を的確に捉え、計画的な財政運営を推進します。 2. 公共施設等の適正管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等の維持管理について、長期的・包括的視野に立った指針を策定し、トータルコスト意識の徹底をはかります。 3. 手数料・使用料等の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・ 各証明書発行手数料や施設使用料について、受益者負担の観点から見直しを検討します。
------	---

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
読谷村公共施設等総合管理計画	総務課	H28~H47

○事業プログラム

総務課	財政事務運営事業	公有財産等管理事業	公共施設建設基金積立事業
	比謝町複合施設管理事業	財政調整基金積立事業	減債基金積立事業
	地方債元金償還事業	地方債利子償還事業	公有財産取得事業
	読谷村立学校建設基金積立事業		
会計課	一時借入金事業		

○関連する事業

--	--	--	--

(6) 健全な行財政運営

③自主財源の確保

現状・課題

- ・ 適正課税・厳正な徴収に取り組み年々税収が増加している。
- ・ 累積滞納者へは、タイヤロック、預金や給与等の財産差押え【新規滞納者へは早期納付を促すために電話等による催促や財産調査に早期着手。担税力のある滞納者に対しては滞納処分を実施】
- ・ 法人住民税及び個人住民税への適正課税をはかるため、国税からの課税資料等も活用し、申告に基づく課税を基礎としながら調査に基づく資料課税を実施している。
- ・ 村民税県民税・国民健康保険税の申告環境の改善。(長時間の待ち時間や税知識の普及等)
- ・ 固定資産税の適正課税には、その基礎となる登記情報を正確に課税台帳へ反映させる必要がある。
- ・ 国において、地方税法に基づく登記所と市町村長との通知について、平成 32 年度に予定されている登記情報システムの更改に合わせて、オンラインによる提供を可能とする仕組みが検討されている。
- ・ ふるさと寄付金による税控除について、寄附者からわかりやすい説明が求められている。
- ・ ふるさと寄付金(ふるさと納税)の位置づけ検討

主な施策

- 1. 公平な税制**
 - ・ 適正課税と厳正徴収、効率的な徴収をはかります。
 - ・ 電子申告等の推進による申告業務全般の合理化をはかります。
 - ・ 適正課税及び効率的な課税事務のため、登記情報等の電子化を推進します。
- 2. ふるさと寄付金制度の促進**
 - ・ 地域の特色を活かした魅力溢れる返礼品開発を行い、ふるさと寄付金制度の促進をはかります。
- 3. 新たな財源の検討**
 - ・ ネーミングライツ等、新たな財源の獲得に取り組みます。

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

税務課	住民税賦課事務運営事業	固定資産税賦課事務運営事業	納税事務運営事業
	住民税賦課徴収事業	固定資産税賦課徴収事業	納税賦課徴収事業
企画政策課	ふるさとづくり寄付金推進事業	ふるさとづくり基金積立事業	

○関連する事業

--	--	--

(6) 健全な行財政運営

④効果的・効率的な行政運営

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業のスクラップ&ビルドへの対応【行政評価制度の導入】 ・ 行政事務の効率化、住民サービスの向上【証明書コンビニ交付事業等】 ・ 業務量の増加への対応【非正規職員が増加。職員バランスの崩れ（行政改革とのバランス）・ゆとりある業務ができず、職員の心身への影響の懸念。】 ・ コンビニにおける戸籍交付への対応
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行政評価（事務事業評価・施策評価）の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 村民視点に立った成果重視の行政運営への転換や行政資源の有効活用をはかるため、行政評価を取り入れます。 2. 効果的・効率的な行政体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務事業・執行体制等を適宜見直し、効果的・効率的な行政体制を構築します。 3. 行政事務の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・ RPAによる自動化作業の積極的導入、またAI導入による業務効率化の可能性を探ります。 4. 行政手続きの効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバー制度の情報連携により、書類を省略できる事務手続きについては、マイナポータルでの電子申請に対応する環境を整備します。 5. 証明書等の自動交付 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカードを普及促進し、証明書等の自動交付に係る利便性を向上させます。 6. 窓口サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年増加している外国人対応業務に向けて、多言語通訳ツールを導入します。また、窓口業務のサービスの向上に努めます。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間
定員適正化計画	総務課	H30～H34

○事業プログラム

企画政策課	政務運営事業	総合計画進行管理事業	企画事務運営事業
	多機能端末機交付事業		
住民年金課	戸籍住民基本台帳事務事業	戸籍電算事業	通知カード・個人番号カード関連事務事業
	文書管理事業	庁舎維持管理事業	人事管理事業
総務課	職員健康健診事業		
	会計事務運営事業		
議会事務局	議会運営事業	議員報酬事業	議員研修事業
	議会広報事業		
監査委員	監査委員事務運営事業	監査委員事業	
選挙管理委員会	選挙管理委員会事務運営事業	常時啓発推進事業	村長・村議員選挙事業
	県議員・県知事選挙事業	衆議院・参議院議員選挙事業	海区漁業調整委員選挙事業
	土地改良区総代選挙事業		

○関連する事業

総務課	恩給支給事業	給与福利事業	
-----	--------	--------	--

(6) 健全な行財政運営

⑤ 広域行政の充実

現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認可保育所等の監査業務【権限移譲による基礎自治体業務を平成 29 年度から中部広域に委託】 ・ ゴミ処理、し尿処理、消防・救急等を中部広域に委託 ・ よみたん斎苑（火葬場）【嘉手納・北谷と協定】 ・ 職員研修事業（ゆがふう塾） ・ その他【おきなわマラソン、補助事業としての「島クトゥバシ語やびら事業」等】
-------	---

主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広域連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣市町村との学習会等に取り組み、新たな広域連携の必要性を検討するなど、連携強化をはかります。 2. 産官学民金の連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なむらづくりの課題解決に向けて、産官学民金連携によるむらづくりを推進します。 3. 社会課題の解決に向けた連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通弱者などの課題の解決に向けて、コミュニティバス等の広域連携を検討します。 ・ 各種相談事業の広域化を検討します。
------	--

○関連する主な計画等

計画名	所管課	計画期間

○事業プログラム

企画政策課	中部広域市町村圏振興事業	
-------	--------------	--

○関連する事業

--	--	--

[2] 重点施策

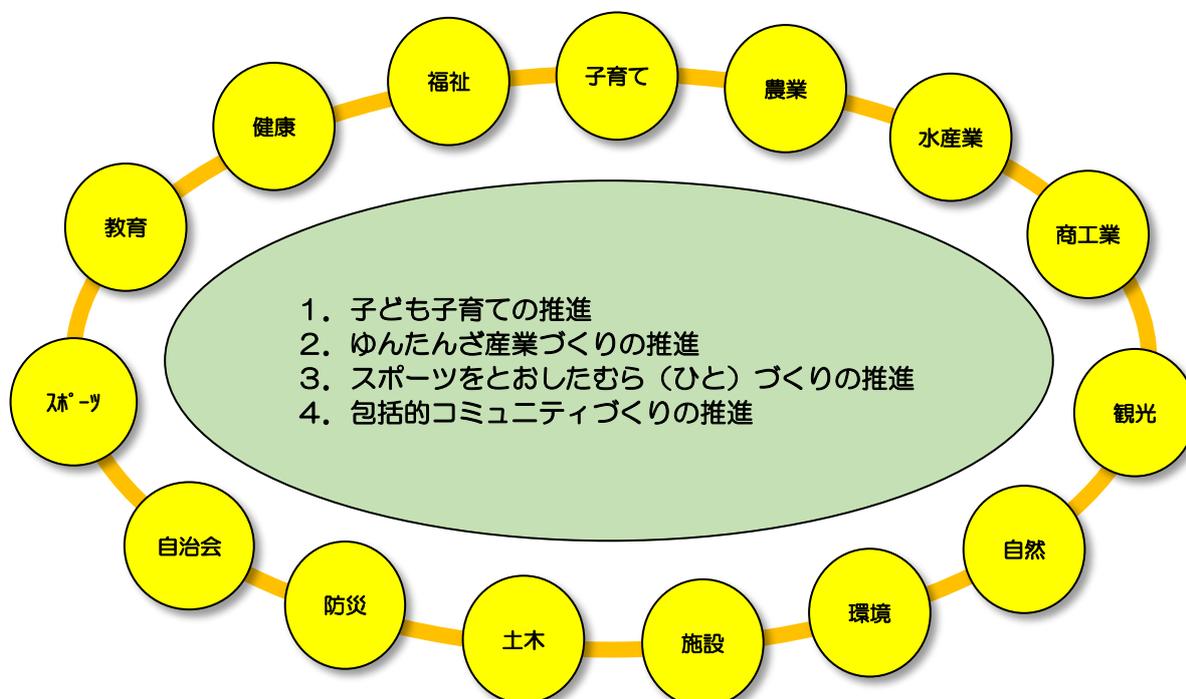
基本目標の実現に向け、重点をおいて取り組むべき課題に対し、プロジェクトチームを組むなど、分野横断的に取り組みます。なお、本文の内容は読谷村ゆたさむらビジョンを再掲しています。

基本目標

「ゆたさある風水 優る肝心
咲き誇る文化と 想い合ち」

の実現

プロジェクトチームなどによる
分野横断的な取り組み



1 子ども子育ての推進

本村の待機児童数は、認可保育園の増設などにより、一定の解消がはかられてきましたが、低年齢児等の対策は充分とはいえません。また、放課後児童クラブなど、子どもたちの居場所整備が立ち遅れています。

少子化の進行や核家族化等により家庭や地域社会における子育て力の低下が見られ、待機児童対策をはじめとする幼児期の保育、学校教育を地域で総合的に推進する取り組みが始められています。

地域の宝である子どもたちが健やかに育ち、子育て世代が安心して子どもを産み育てられるよう、待機児童の解消、放課後児童クラブなど地域における子ども子育てを総合的に推進します。

<主な取り組み>

- 待機児童の対策
- 放課後児童クラブの設置
- わんぱく広場・児童スポーツクラブの充実
- 子どもの貧困対策
- 幼保連携による幼児教育・保育の充実
- 子ども子育てに関する情報の発信・共有 など

2 ゆんたんざ産業づくりの推進

本村の農業は、土地改良事業や、かんがい排水事業等により基盤整備が大きく進展し、またファーマーズマーケット等農業関連施設整備により、営農条件が格段に向上しました。漁業においても大型定置網の設置や定置網漁船の導入、都屋漁港水産物展示販売等施設の整備により、安定した漁獲と販売促進が可能となりました。

さらにリフレッシュ農園や芋掘り遠足、大型定置網漁業体験やジンベエザメ体験ダイビングなどの農漁業と連携した観光、レクリエーション開発、地元企業による紅イモ菓子の開発、モズク等を素材とした食品開発など、複合的な地域振興を進めています。

今後も農漁業のみならず商工業や観光業などとの連携を強め、農漁業の6次産業化をはじめ付加価値の高い特産品開発と観光複合等による本村ならではのゆんたんざ産業づくりを推進します。

<主な取り組み>

- 農水産物加工の推進と6次産業化
- 観光体験型農漁業の充実
- 生産者組織の拡充
- 付加価値の高い特産物や魅力的な商品の開発
- 地産地消流通システムの充実
- 医福食農連携の推進
- 新たな流通の開拓など販路の充実 など

3 スポーツをとおしたむら（ひと）づくりの推進

沖縄県は美しく豊かな自然、温暖な気候といった観光条件を活かした国際的な観光立県を進め、観光産業は今日沖縄経済の柱へと成長してきました。その一環としてスポーツコンベンション誘致を推進しています。

本村においてもスポーツキャンプ誘致に取り組み、年間20を越すスポーツキャンプが開催されるようになりました。関係者からは、海の癒し効果や運動施設とホテルとの連携、村及び地元団体とが一体となった受け入れ体制が評価されています。

スポーツ教室等による夢を育むスポーツの振興、応援ツアーやスポーツキャンプの受け入れ促進、本村が選手の第二の故郷となるような国内外地域交流等、スポーツをとおして観光交流分野と複合した新たな地域振興、むら（ひと）づくりを進めます。

<主な取り組み>

- スポーツ教室開催によるスポーツの振興
- 選手をとおした国内外地域交流
- 応援ツアーの促進
- スポーツ関連の催し等コンベンションの推進 など

4 包括的コミュニティづくりの推進

本村では、これまで住民自治の基礎団体である自治会と各種団体を礎にむらづくりを進めてきました。しかし近年、転入による新規人口の増加にともない、自治会加入者も減ってきており地域行事に偏りもみられます。

核家族化、少子高齢化が進む中で子ども子育てや高齢者福祉において、これまで以上に地域の協力が必要とされます。また大震災の経験から地域の絆が改めて見直されたように、防災活動や災害復興には普段からの取り組みが欠かせません。

自治会活動の充実と行事参加等による加入の促進、津波避難や消火訓練等の自主防災活動の推進、地域の子どもは地域で育てる地域学校協働活動の推進、認知症者の地域見守り等、行政区域における諸活動を統括していく包括的コミュニティづくりを推進します。

<主な取り組み>

- 自治会活動の充実、加入の促進
- 自主防災組織の育成
- 地域学校協働活動の推進
- 地域福祉推進委員会等の活動推進
- 行政区域における諸活動の統括 など

[3]地域別計画

1. 地域区分

地域将来像に対応し、本村を下図のように中央地域、北部地域、南部地域、海岸地域、森林地域に区分します。



2. 地域別計画

5つの地域の特性と課題を整理し、地域のめざす姿を明らかにしたうえで、土地利用に係る主な取り組みを示します。なお、本文の内容は読谷村ゆたさむらビジョンを再掲しています。

1) 中央地域—むらづくりの発信拠点

本村の中央部を占めていた読谷補助飛行場が2006(平成18)年に返還されました。既に返還前に整備してきた運動広場、多目的広場、平和の森球場、読谷村役場、文化センター等に加え、返還後も健康増進センターや読谷中学校、陸上競技場等の施設整備を

進めてきました。

また本地域で十字型に交差する国道 58 号読谷道路及び村道中央残波線の整備を進めるとともに、村道楚辺座喜味線等の整備も進み、本村の中心地となる幹線道路網が形成されつつあります。

読谷村役場の南側では、農業関連施設、読谷村地域振興センターの整備により、コミュニティFM放送等の情報発信とあわせて農漁・商工・観光の連携する活動拠点が形成され、周辺地区では大規模なほ場、かんがい排水、ビニールハウス等の整備が完了し、本格的な営農条件が整いました。

今後とも幹線道路網の整備を推進するとともに、公共等拠点施設の利用促進と整備充実をはかり、人々が集い、健康で賑わいのある、そして農漁・商工・観光の複合したゆんたんざ産業の発信地となる活力あるむらづくり拠点の形成を目指します。

【中央地域の土地利用に係る主な取り組み】

- ・ 読谷補助飛行場跡地の公共施設整備と運営
- ・ 幹線道路網の整備と適切な維持管理
- ・ 集約型体育施設の活用
- ・ 大規模農業と次世代技術の活用 など

2) 北部地域－歴史と文化が薫る田園都市

北部地域は景勝の地残波岬、世界遺産に登録された座喜味城跡、喜名番所、そして伝統工芸センター、ヤチムンの里等、本村ならではの自然、歴史・文化に恵まれた地域です。

日本復帰後相次いで米軍基地が返還され、農村地域としてほ場、長浜ダム、かんがい排水等の農業・農村基盤の整備と旧集落地、移転先地等での住宅地整備が進みました。こうした農村地域の整備と相まって、各地域の伝統芸能が継承されるなど、比較的コミュニティの充実した地域です。

北部地域の自然、歴史・文化資源及び農村環境を活かすとともに地域の共同性を育み、座喜味城跡やヤチムンの里の景観を保全し、新設された「世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム」を核に歴史・文化拠点の形成を目指すとともに、瀬名波通信施設、楚辺通信所等軍用地跡地の都市と農村環境が調和する土地利用を進め、歴史と文化が薫る田園都市の形成を目指します。

【北部地域の土地利用に係る主な取り組み】

- ・ 農村田園住宅の形成
- ・ 景観の保全
- ・ 農業振興地域の保全と除外
- ・ 軍用地跡地利用計画の推進 など

3) 南部地域—水と緑に潤う緑豊都市

南部地域は戦後軍用地により移転した集落と国道 58 号、県道 6 号線沿いに立地した住宅、事業所等から形成された市街地です。復帰後返還軍用地における渡具知の集落復帰や古堅の土地区画整理事業により市街化が進みました。

近年、国道 58 号読谷道路の暫定供用、返還軍用地跡地での大湾東、大木地区の土地区画整理事業の進展、大規模商業施設等の進出など、都市地域が拡大しつつあります。こうした都市地域の拡大と相伴って転入する新規住民が多い地域となりました。

都市地域の拡大を支える市街地を横断する新たな幹線道路の整備、子ども子育て、高齢者福祉、防犯・防災に向けたコミュニティの育成、泊城公園を拠点とする比謝川河畔と海岸線の保全と活用等、安全・安心、水と緑に潤う緑豊都市の形成を目指します。

【南部地域の土地利用に係る主な取り組み】

- ・ 土地区画整理事業を活用した軍用地跡地利用
- ・ トリイ通信施設周辺環境整備
- ・ 農業振興地域の保全と除外
- ・ 市街化地域の道路、排水、街区公園等の個別事業の推進 など

4) 海岸地域—夕日の美しいサンゴ礁の海

本村が有する 14 km に及ぶ自然海岸と陸域面積の約 1/6 にあたるサンゴ礁の海は、中南部都市圏に残された貴重な自然海岸です。また海域では、大型定置網を活用した定置網漁業体験、海産物販売とレストラン経営、ジンベエザメの中間飼育と水族館への提供、ダイビング観光等の多角的な水産業を展開しています。

こうした海岸環境を資源に多くのリゾートホテルが進出しました。残波岬一帯は残波岬ボールパークを拠点に平和の森球場、陸上競技場と連携してスポーツキャンプ地へと定着してきました。また海岸中央部の読谷リゾート地区には新たなホテルの整備が進んでおり、体験型観光施設とあわせて観光リゾート地区として拡充しています。

沖縄観光は堅調な伸びを続けており、本村においても海岸部における新たな観光開発が想起されます。海岸部の開発においては、村民の海浜利用を確保する公共基盤の拡充や文化財の保全、養浜、防風・防潮林の保全等、夕日の美しいサンゴ礁の海的环境保全と調和する観光等施設の誘導整備を推進します。

【海岸地域の土地利用に係る主な取り組み】

- ・ 自然海岸と景観の保全
- ・ 読谷リゾート地区における土地利用
- ・ 新たなリゾート地区の検討 など

5) 森林地域—山裾を養う豊かな森と川

本村の東側丘陵山地は島尻マージと国頭マージの接する地域で、沖縄本島北部と南部の自然環境が交差する特徴的な森林地域であります。また比謝川、長浜ダムの集水区域にあたり、比謝川支川長田川での水道用水の取水、長浜ダムのかんがい排水等の重要な水源涵養林となっています。

この森林地域は戦後から今日まで嘉手納弾薬庫として占有されてきました。一部返還がなされてはいるものの現在 1,000ha 余、村面積の 30%の広大な地域を占めており、沖縄本島中部東側地域との交通障壁となっています。

米軍基地内であるとはいえ施設使用による損壊、汚染等の防止に努め、都市生活と農業生産を支える環境資源として森林地域の保全をはかるとともに、河川沿いの緑地、文化財等を活かした環境整備を推進します。また、沖縄本島東西を結ぶ交通網の整備促進による交通障壁の改善を目指します。

【森林地域の土地利用に係る主な取り組み】

- ・ 嘉手納弾薬庫内における森林の適切な保全
- ・ (仮称) 沖縄一読谷道路整備促進 など

付 録

○読谷村ゆたさむら実行プラン策定及び推進プロジェクトチーム設置規程

(設置)

第1条 読谷村ゆたさむらビジョンに基づく、読谷村ゆたさむら実行プラン（以下「実行プラン」という。）の策定及び推進に関する業務に携わる組織として、読谷村ゆたさむら実行プラン策定及び推進プロジェクトチーム（以下「プロジェクトチーム」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 プロジェクトチームの所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 実行プラン案作成に関すること。
- (2) 実行プラン等の制度推進に関すること。
- (3) 所属課にて、実行プラン及び事業プログラムの運営を円滑に執行するために取り組むこと。
- (4) その他実行プラン策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 プロジェクトチームは、総括責任者、事務局長、総括リーダー、総括アドバイザー等、委員をもって組織する。

- 2 総括責任者はゆたさむら推進部長をもって充てる。
- 3 事務局長は企画政策課長をもって充てる。
- 4 総括リーダーは企画政策課企画調整係長をもって充て、総括アドバイザーとして総務課人事福利係長、財政管財係長をもって充てる。
- 5 委員は、別表1に掲げるものをもって充てる。

(会議)

第4条 プロジェクトチームの会議は、総括責任者が必要に応じて招集し、総括責任者が議長となる。

(部会)

第5条 プロジェクトチームは、所掌事務を遂行するにあたり、部会を設けることができる。

(事務局)

第6条 プロジェクトチームの事務局は、企画政策課において処理する。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、プロジェクトチームの運営に関し必要な事項は総括責任者が決める。

読谷村ゆたさむら実行プラン策定及び推進プロジェクトチーム

役 職	所 属	氏 名
総括責任者	ゆたさむら推進部 部長	山内 嘉親
事務局長	企画政策課 課長	城間 康彦
総括リーダー	企画政策課 課長補佐兼企画調整係長	宜保 健
総括アドバイザー	総務課 課長補佐兼人事福利係長	知花 正人
総括アドバイザー	総務課 財政管財係長	知花 圭太
分野アドバイザー	福祉課 課長	知花 正
分野アドバイザー	総務課 行政防災係長	知花 竜也

委 員		
≪風水としなて悠々と暮らさ≫部会		
★玉城 基（都市計画課）	☆波平 大吾（都市計画課）	宮城 聡（施設整備課）
上地 邦明（施設整備課）	玉城 一（土木建設課）	渡嘉敷 通史（水道課）
大城 執（総務課）	又吉 盛斗（生活環境課）	仲村渠 英之（企画政策課）
≪ちむ清らさあるひとの学び育ち≫部会		
★神山 大地（教育総務課）	☆松田 正樹（こども未来課）	高嶺 亜利沙（教育総務課）
大谷 作恵（学校指導課）	仲宗根 郁子（古堅幼稚園）	伊狩 めぐみ（生涯学習課）
当真 嗣迪（生涯学習課）	東江 信海（生涯学習課）	松田 香怜（文化振興課）
饒平名 利香（こども未来課）	平良 野津恵（南保育所）	山城 拓也（企画政策課）
≪御真人や笑い誇て健康の村≫部会		
★仲間 明済（診療所）	☆上地 真代（福祉課）	菊池 和世（健康推進課）
知花 実咲（健康推進課）	古謝 浩一（福祉課）	佐藤 南（健康保険課）
砂辺 槇吾（企画政策課）		
≪互いに勢い起ち黄金花咲さ≫部会		
★山内 樹（農業推進課）	☆大城 愛士（商工観光課）	知花 尚志（農業推進課）
比嘉 亜耶乃（商工観光課）		
≪うち揃て創らな平和の世≫部会		
★大城 勝貴（総務課）	☆宮里 絵理子（税務課）	与那嶺 尚子（総務課）
翁長 玲奈（住民年金課）	波平 伸吾（企画政策課）	

★リーダー、☆副リーダー

いちゆい ゆんたんざ 作詞・作曲 中村正幸

一、いちゆい ゆんたんざ 百十年ゆ迎えて

御真人ちりて 今日ぬ御祝え

(めんそり めんそり 文化ぬゆんたんざ)

二、いちゆい ゆんたんざ 上下ん揃て

心打ち合ち 平和御願げ

(めんそり めんそり 文化ぬゆんたんざ)

三、文化村読谷 歌と三線ぬ

赤犬子宮や前なち 城くさて

(めんそり めんそり 文化ぬゆんたんざ)

四、読谷山花織ぬ 綾系ぬ美らさ

織る美女ぬ 心込めて

(めんそり めんそり 文化ぬゆんたんざ)

五、ゆたさある風水 優る肝心

咲き誇る文化ど 想い合ち

(めんそり めんそり 文化ぬゆんたんざ)

♪音源はこちらから



読谷村ゆたさむら実行プラン（前期）

発行◆沖縄県読谷村

編集◆読谷村役場ゆたさむら推進部 企画政策課

〒904-0392 沖縄県読谷村字座喜味 2901 番地

TEL：098-982-9200（代表）

データ版はこちらから

読谷村ゆたさむら実行プラン（前期）

読谷村ゆたさむらビジョン

